

神を待ち望め。
私はなおも神をほめたたえる。御顔の救いを。

(詩篇 42:5)



19年ぶりにチア・ホームページをリニューアルしました。表紙を飾る3人のホームスクーラーたちのちょっと懐かしい写真です。チア発足20年めに入り、神様と皆様に感謝です。ますますよろしく申し上げます。

ハレルヤ！新緑の5月、いよいよ今年のチア・コンベンションが近づいてきました。すでに多くの皆さんが申し込んでくださり、今年もインパクトあるコンベンションを神様が与えてくださるのでは、と今から感謝しています。

チア・コンベンション参加者への神様の恵みとあわれみをお祈りください。今年度の基調講演・分科会内容の抄録を24ページより掲載しています。ご参加を示される皆さんはぜひ、お出てください。

19年ぶりにチアのホームページをリニューアルしました。まだ手直し作業をしながらですが、とりあえず新スタートです。今後ともどうぞよろしく申し上げます。

神様を待ち望み、キリストにあって飛躍の初夏へ、皆様へのますますの祝福を祈っています。

心から感謝しつつ

チア・にっぽん 稲葉 寛夫

ハレルヤ！4月、5月とチア・オフィスへの問い合わせがとても多く、感謝しています。来るコンベンション、ぜひ、ご参加をお祈りください。「情報やチャンスを活かす」ことの大切さを最近も教えられていますので、分かち合わせていただきます。

「良い情報」を取り入れることは大事です。聖書で「すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい」(ピリピ4:8)とされている通りです。オリンピック選手を育てた青木誠一さん(74)との出会いも与えられ、改めて「良い情報」を取り入れる必要性を思いました。

ナイキの大ヒット商品を30年前に提言していたコーチ 日本陸連や大手メーカーが失った代償

9ヶ月前、次男ジョセフ(10)の野球練習が始まり、走り方をしっかり教えたいと思い、20冊ぐらいの本を読みつつ、練習を始めました。良きコーチの指導も受けたいと思い、神様をお願いしていましたら、与えられました。

1月に、6年生の試合を他の4年生たちと共に外野席で見学・応援していました。そこに6年生チームの監督のご両親が来られ、席を譲りました。話していると、監督のお父さんは市民マラソンチームのコーチとのこと。いつも練習している運動場に、短距離チームのコーチで、布団屋さんの青木誠一社長がおられるとのことでした。連絡をしてお店に伺ってみました。

青木誠一社長は74歳。布団の綿ホコリの影響等で30代で喘息となり、健康のために、独学で陸上を始められたということです。競技に出られたのは37歳が初めてでした。走法を研究しながら大会に出て、メダルもたくさん取られました。その後、子どもたちへの指導を始めたところ評判を呼びました。右代啓祐選手もその一人です。右代選手は、アジア大会で2度の金メダルに輝き、ロンドンオリンピックでも活躍、リオオリンピックでは旗手を務めた十種競技のアスリートです。青木社長が4年あまりコーチン



上：ロンドン・リオオリンピック等で活躍した十種競技の右代選手が見出した指導者、青木誠一コーチ
下：青木コーチを大きく報道する新聞各紙。「つま先走法」「歩幅を拡げる」等への注目はなかった

グシ、ロンドンオリンピック後、100mは0.18秒、400mは1秒12秒短縮と、結果を出しました。

現在も、東京オリンピックを目指して、コーチング中です。そんな個性的で実力あるコーチでした。

「ビデオ見ましたか？」と聞かれたので、陸上でよく知られる本やDVDのことかなと思って、「はい、いくつか見ました」と答え、著名な選手や指導者のDVD名を伝えました。

青木社長がにこにこしながら見せてくださったビデオは「スッキリ」という朝のワイドショーで、青木社長の独自のコーチング方法を20分あまり特集したビデオでした。「わ！」と驚いてしまいました。

ほかにもたくさんのバラエティ番組、一般紙、スポーツ新聞等で紹介されている「青木理論」。記事の内容は、独特の練習法や「布団職人が健康のために30代から走り始めた」といったユニークな経歴の紹介が中心です。でも、よくよくお話を聞いていると、私自身、最近、注目していた新しい走法、この2年、日本の陸上界の常識を覆すこととなった「つま先走法」を約30年も前から先取りされ、実践されてきたということに気づき、驚きました。その革命的な理論が、青木走法の隠された秘訣となっていました。

日本の陸上界、市民ランナー、スポーツメーカーがこれまで非常識ととらえ、今、激震をもたらしている「つま先走法」。オレゴン州にある、世界のトップランナーを集めたオリンピックメダリスト養成のための「ナイキ・オレゴン・プロジェクト」が発信源となっています。そのプロジェクトに、昨年、日本新記録を打ち出し、日本実業団陸連から1億円の報奨金を得たトップランナー、大迫傑（おおさこ すぐる）選手が所属し、トレーニングを重ねています。大迫選手は、一昨年のボストンマラソンで3位、昨年10月には、日本人初の2時間5分台の日本新記録を打ち出して、日本実業団陸連らから1億円の報奨金を得る等、圧倒的な結果を出していました。

大手メーカー一部長に鼻で笑われた

その走り方は、今までの日本の常識である、かかとから着地ではなく、つま先で走るというアフリカ選手ら世界のトップランナーらの常識に基づく走法でした。

大迫選手らの「つま先走法」をサポートするシューズをナイキが開発し、今は、アフリカの選

手たちを始め、マラソン界のトップランナーのほとんどがそのシューズを使っていると言っても過言ではありません。日本のランナーたちも市民ランナーも含め、一気にそのシューズ購入とつま先走法にかじを切り、大ブームとなっています。

その走法を約30年前に見出し、提言していたのが青木社長でした。物理学的にも生理学的にも解説していただきましたが、とてもわかりやすい理論でした。大迫選手、ウサイン・ボルト選手らを実証してきた走り方とことごとくマッチしている理論でした。

しかし、早くから青木社長が見出し、発進していた、その「情報」は、この30年、日本の陸上界ではまったく見向きもされず、活かされなかったのです。

青木社長は、陸上界の学会で発表を試みましたが、耳を傾ける人はいませんでした。学会の研究誌でも取り上げられませんでした。

「あるとき、日本の大手スポーツメーカーの部長さんに会って、話したのだけど、鼻で笑われて終わったんです」

その大手スポーツメーカーは世界に先駆けた、大ヒット商品の開発チャンスを逃しました。また、日本の陸上界が短距離も長距離もこの30～40年あまり、世界にかなわない年月を費やしていききました。

車の急ブレーキ（つま先着地）で生まれる推進力

青木社長の理論はシンプルです。車が急ブレーキをかけると、ドライバーや乗客が前につんのめり、前に移動します。同じように、つま先着地だと、一步一步、ブレーキがかかるようになり、走りに推進力が加わり、前進する力が加わっていくという理論です。また、ひざを前に、前に振り出す意識付けしエネルギーを伝えることで、歩幅が広くなり、100mを走れば、数mの差が出るという理論です。

「てこの原理」でも説明できます。「力点」となる「ひざ」を前に力強く出すと、エネルギーが「着地し蹴る足」に伝わります。強い力が、強いつま先ブレーキとなって、さらにエネルギーを生み出し、へその下の丹田が「支点」となり、そのエネルギーが「作用点」である後ろ足に伝わります。

強い力が加わった後ろ足をさらに「ひざを前へ」と意識して出すことで、さらに加速・推進力を増すことになります。加わったエネルギーに、「歩幅を広く」との意識化も重ねると、歩幅も広がってきます。

「ボルト選手と、日本の小中高生の陸上選手も足の回転速度、ピッチはさほど変わらないのです。私の教え子にも、ピッチはボルト選手よりも速い女子中学生も小学生もいるのです。ピッチではなく、歩幅なのです」。ボルト選手のピッチは1秒あたり、4.38歩、青木選手の教え子の一人、当時中2だった小野彩佳選手の関東大会優勝時の4.29歩とほぼ変わりません。でも歩数は、ボルト選手は41歩、小野選手は、56歩となり差が出ます。日本の桐生・山縣・ケンブリッジ・多田選手といったトップ選手は、ピッチは1秒あたり4.7歩から5.1歩ということで全員、ボルト選手を上回っています。でも歩幅は狭く、歩数は、桐生選手で47歩と言われ、ボルト選手より6歩、多く走り、差が出てしまうと青木社長は分析します。30年あまり取り続けた教え子たちの豊富なデータをベースに、その点を証明されていました。

「(稲葉) ボルト選手は、体が大きく、日本人は歩幅ではかなわないということにならないでしょうか？」

「(青木社長) そこなのです。勝てるはずなのです。チーターはライオンよりもずっと小さい。でも、チーターが速い。チーターは110キロ、ライオンは60キロです。チーターの歩幅が広いのです。



約三十年、選手の記録をまとめ続ける青木誠一コーチ

そして、チーターもトムソングゼルも、馬も、皆、つま先走法をしているのです」

動物の走りをスーパースロー映像で見せている番組を見せてくれました。土埃は、つま先の前に飛んでいきます。つま先着地をしていて、土が前に飛んでいるのです。その番組は、せつかくスーパースローで、そこまで捉えているのに、チーターや馬のつま先走法の点には何も触れていませんでした。すごい情報を得ても、意識化されていないために、やり過ごしてしまっているのです。

大物			
＜関東大会＞			
100m 予選	13"10	+0.3	55.2歩 (4.21)
" 決勝	13"04	-0.1	56.0歩 (4.29)
＜東京、総体＞			
100m 予選	13"31	-1.7	55.3歩 (4.1)
準決	13"43	-0.6	55.05歩 (4.1)
決勝	13"42	-1.9	56.0 (4.1)

教え子(中2)の関東大会決勝の記録 ピッチは1秒4.29歩とボルト選手4.38歩とほぼ同じ。歩幅が56歩とボルト選手(41歩)より15歩多く、差が出る

評判の良いことに心を留めて(ピリピ4:8)

青木社長の教え子たちは、この「つま先走法」「ひざ前・歩幅増」で都道府県のトップレベルに進み、陸上推薦で進学します。しかし、高校、大学の陸上部で伸び悩みます。それぞれの監督、コーチの、これまでの日本の常識に基づく指導、たとえば、一時、短距離界で流行した「フラット走法(土

踏まずでの着地)」、また、「ピッチをあげようとする走法」等の指導を受けて、これまでの「つま先走法」「ロングストライド(歩幅)走法」のフォームの強さを失い、迷い悩み、ことごとく失速していったとのことでした。選手たちも、これまでの慣習の中に心が揺れ、せつかくの強さを失っていくとのことでした。

実際にジョセフに適應してみました。これまでホームスクーリングの日常生活では、ほとんど競争して走ることがありませんでした。それで野球チームでのベースランニングも、最初はゆったり走っていました。しかし、この練習を取り入れたところ、短距離走はスピードアップし、中距離であれば、数週間でチーム内で上位に食い込める走りになりました。

「良い情報」を取り入れることは大事だなと思います。先述の通り、聖書で「すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい」(ピリピ4:8)と書かれている通りです。また聖書は、吟味すること、そして聞くだけにとどまらず、みことばにそって、踏み出すようにと励まします。

「また、みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってはけません」(ヤコブ1:22)

とはいえ、実行は簡単ではありません。聖書は、実行の方法も記します。実行する秘訣は、聖書の「自由の律法を一心に見つめて、離れない」(同1:25)こと。失敗をしてもいいので、完璧を目指さず、でもみことばを一心に見つめ、離れない。「こういう人は、その行いによって祝福されます」(同1:25)とあり、神様からの祝福があります。すべての真実、良い情報に心を留めていければと思います。

緊張は良いこと、戦闘モードへの神様の恵み

「(青木社長) 稲葉さんは、牧師さんですか?」「はい。按手礼という式も終えて、牧師の資格を持っています。今は一つの教会を牧会しているわけではないですが、ホームスクーリングや教育と

いう視点から、キリストの愛と赦しを伝えるクリスチャンのミニストリーを展開しています」「そうでしたか。稲葉さんのお話に出てくる、神様の創造の不思議というか、奇蹟というか、陸上をしながらも感じる人が多いのです」「それは素晴らしいですね。具体的に、どのような点ですか」「体があまりに精巧に創造されているという点です。神様の創造としか言いようがないです」「私もそう思います。体の機能・反応は本当に素晴らしく、不思議ですね。

ところで、体の反応の一つとして緊張という反応があります。試合等で緊張して力を出せない子どもたちが多いのですが、どうしたらいいのでしょうか?」「緊張することは良いことなのです。生理学的には、心拍数が高まり、毛細血管が収縮している状態ですが、いわば、脳が日常と違う状況を察知し、心臓を守らなければと、体全体が命を守る戦闘モードに入っているわけです。だから緊張することは良いことなのです」「なるほど」「火事場の馬鹿力が出るのも、命を守ろうとの特別な緊張状態があるからです。選手がスタートラインに立って、場内アナウンスで名前を紹介され、応援席に笑って手を振るケースがありますね。そのような選手はほとんどレースに失敗します。本当は緊張しているのですが、応援席に意識を向けていて、自分は緊張してないぞーと強がり、パフォーマンスをしているわけです。一方、緊張を自覚し、緊張していることを認めつつも、コーチ等に言われた自分の注意点を思い描いて、集中している選手は、力を発揮するケースが多いのです。心が集中しているからです」「なるほど。戦闘モードになってるわけですね」「その意識の変革が大事なのです。緊張は悪いことだと思い込んでしまうと、不安で、がちがちになって、力が発揮できません。でも、緊張は戦うために、命を守るために必要なことで、そのための体の不思議な変化だとわかれば、逆に火事場の馬鹿力が出るのです。神様の不思議を思わざるを得ません。驚くばかりに精巧に創造されているんだなーと、私は思うのです」「神様は、すごいですね」

私は感動して、その話を野球チームの選手とコーチ陣、保護者との全体ミーティングの機会に分ち合いました。その後、2ヶ月ほど経ちますが、「緊張は戦闘モード」との話への感謝を何人もの選手やコーチ・親御さんたちからいただくことと

なりました。

親の学習・失敗で学んだ「意識化」

「ホームスクーリングというのはいいですね。学校にとらわれないで、実学を授けていくということですね。私は大学に進んだわけではなく、陸上部や実業団で走ったり、コーチをしたわけでもありません。布団職人として布団作りの道を学びながら、陸上も含めて、ほとんど自学自習で学んできました。それで肩書や既成の組織や方法にとらわれない、ホームスクーリングに共鳴する思いがあります」「ありがとうございます」「親御さんが積極的に関わっていく姿にも共鳴します。これまで教えてきた選手たちを見ても、コーチ任せの子どもさんはかわいそうになります」「そうですね。聖書も、親が責任者であることを示しています。親自身が一緒に関わっていくと、子どもの気持ちもよくわかるようになるし、親として学んだり、反省したりする機会も増えてきます。ジョセフは、野球のコーチを元西武ライオンズだった方をお願いしています。その時、私もバッティングケージに入って、ジョセフと交代で教えてもらっています。自分だけでなく、親が教えられている姿や学習している姿を見て、そこからジョセフも学ぶことがあると思ひまして。

そうしたら、私自身が革命的な発見の連続です。高校まで野球部だったのですが、今思えば、何も研究せずに、ただ1年350日あまり、長時間ハードな練習をやっていました。

最近も、コーチに従って『投げられたボールに意識を集中させる』と教えられ実行しました。すると、コーチからゆっくり投げられたボールの縫い目が見えたのです。そんなこと、天才バッターだけだと思っていたら、しっかり意識したら見えたのです。今まで最初ちらっと見て、あとは勘だけで打っていたのが、しっかりと最後まで見て打てるようになりました。その結果、後日、チーム練習中に打席に立った時、場外ホームランを2本打つこととなりました。5・6年生の野球少年たちから、『どうしてプロに行かなかったのだろう』

『消えた天才!』と真剣に言われました。

でも、『縫い目を見る』との意識を忘れると、すぐに前と同じになります。そのような反省と進歩の繰り返しですが、子どもと一緒に時間を過ごし、親自身が様々な学習をできるのがホームスクーリングの強いところの一つですね」「そうでしたか。今、稲葉さんがおっしゃられた『意識付けをする』ことが大事ですね。ジョセフ君、走る時は『つま先着地』の、強い自転車ペダル漕ぎで推進力をあげ、『膝を前へ前へ』と出して、歩幅を拡げていくことを意識して走るんだよ。そのために日頃から、つま先歩きをして土踏まずや、ふくらはぎの筋肉強化を図るんだよ。骨盤を柔らかくし、適度のうさぎ跳びや階段上りで筋力をあげる。そして、お父さんがさっき言った通り、走る時の『つま先』と『ひざ前』の意識付けをして進んでいくんだよ」「(ジョセフ)わかりました」

他にも青木社長から教えられ、野球チームのみんなに話し、感謝されたことがたくさんあります。誌面が限られていますので、今回はここに留めておいて、またの機会にお伝えしようと思います。

「どんな情報を得るか」は、本当に大事なことと実感する日々です。「聖書からの意識づけ」も大事と思います。「自由の法則から、キリストから目を離さない」ですね。



チア・コンベンションへの準備完了のヒューブナー夫妻

来るコンベンションも、皆さんに役立つ確かな情報を提供し、みんなでキリストに目を向けていければと思っています。

HSLDA カナダ代表のヒューブナーさんご夫妻は、マイク・スミス HSLDA 代表やイスラエル・ウェインさんを始め、多くの皆さんが推薦・保証される実績ある講師です。30年あまりのホームスクーリング体験や国内外でのサポート活動を通して得た、稀有の情報を与えてくださると期待し、確信しています。

国内からの講師陣、チャーチ&ホームスクーリング実践者たちも、今回も、本当に素晴らしい方々が準備を重ねてくださっています。

また全国の同じ志の皆さん、年に1-2回会う、気心の知れた親しい親せきのような皆さんと交わって、さらに今後の歩みへと活かしていただければと思っています。

「親による体罰禁止」法案について

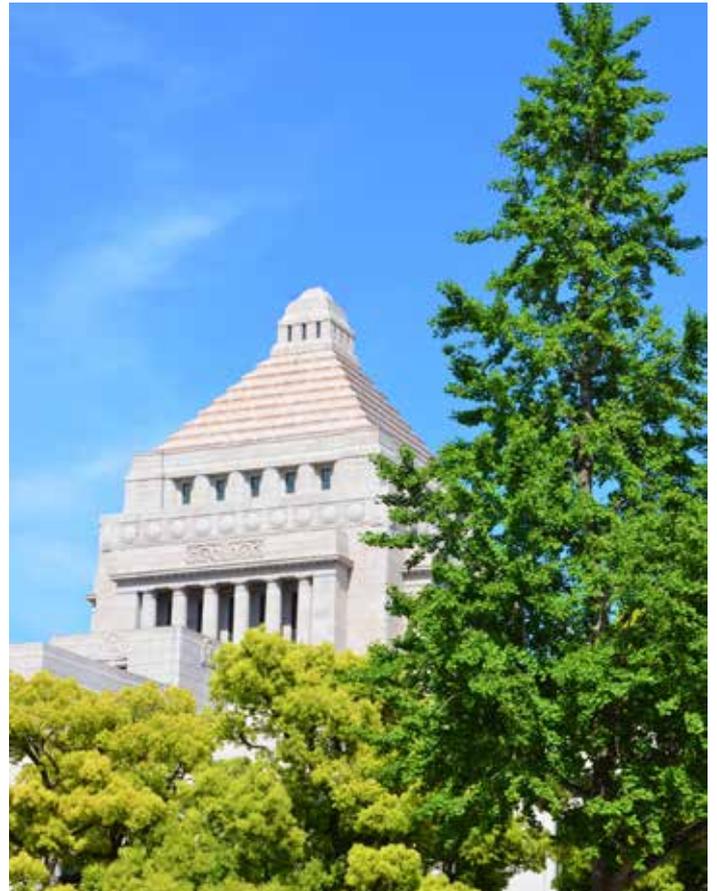
連休が明けた国会では「親による体罰禁止」等の明記を目指した児童虐待防止法の改正案について、審議が予定されています。この点についても、チアへの問い合わせが様々な皆さん方から届いています。

以下、この点についてのチア・にっぽんの見解です。チア・カリフォルニア等、欧米の主なクリスチャン系ホームスクーリングサポート団体と同じスタンスです。

チア・にっぽんは、聖書を信じ、聖書が記す、聖書的な子どものしつけを推奨し、奨励しています。具体的な方法等については、各ご家族の判断と責任に委ねております。

感情的な体罰は虐待ととらえ、そのような行為は子どもたちを害するもので、行うべきではないと考え、その点は強調し、分かち合ってきています。親が感情的となり、激怒しているときのしつけは、大変、危険です。

一方、聖書に書いてあるしつけ、懲らしめ等を真剣にとらえ、子どもたちのために、教育をしっかりしようと取り組んでおられることは素晴らしいことであり親の責務です。それは、子どもたちを活かす方法で必要と考えます。ただし、愛のムチは、誤って用いると、逆効果となり、とても注意深く用いる必要があると思います。上述しまし



たが、一つには、親が感情的な時には、子どもたちを虐待したり、ケガや死に至らせることもあるため、それは愛のムチではなくなります。真実の愛のムチは、親が冷静な時に行われます。また、その行使には技術的にも知識と準備が必要で、たとえば、子どもが自分の手でお尻をかばって手をケガさせないように手を抑えながら行うとか、場所は骨等を傷つけない、お尻の筋肉のところだけにするとか、よく考慮と準備しながらの対応が必要です。子どもたちも、なぜ、自分が懲らしめられるのかを、納得していることも肝心です。

子どもたちには、懲らしめを受けるべき理由について、また何が善と悪であるかを、日頃、何も悪いことをしていない時に教えておきます。

子どもたちが、意図的に、つまり悪いことだと教えられていたのに行った場合には、懲らしめがあること、それは罰ではなくて、その後繰り返さないためであることを教えておき、子どもが理解していることが大事です。実際に、何かの罪を意図的に犯してしまった時には、懲らしめを受ける理由と目的を再確認し、親が冷静な時に、適切な懲らしめをすることが必要だと考えます。懲らしめの方法も、様々あると思います。それぞれの場合や、子どもたちの年齢、状況によって、様々な

ケースがあり、親御さんの分析と判断が必要となる点と思います。

もし親が冷静でない場合は、懲らしめは、1時間後でも翌日でもよいと考えます。虐待にならないためです。懲らしめが進み、心からの涙をもって崩れる等、子どもが罪と認め、悔い改めた時は、ただちに止めます。

イエス様が十字架で死んでくださったことは私たちの罪の身代わりとなって罰を受けられ、私たちを赦すためであり、私たちが、イエス様に赦しを求めて祈るだけで、完全な赦しが与えられるとの真理を確認します。誰にでも与えられる無償のプレゼント、「イエス様の血潮による赦しを信じ、受け取ります」といった祈りを一緒にし、子どもを抱きしめ、罪が完全に赦され、親も許していることを親子で確認します。その後は白紙。親は、二度とその話を持ち出さず、繰り返して責めたりしません。そうした基本の確認をまず大前提としています。

今回の法改正等は、しつけという名の下に親が子どもたちを死にまで追いやった事件等がきっかけとなっています。そのような親の行為はしつけではなく虐待であり、重大な犯罪です。一方、それをもってして、真摯に教育に取り組んでいる家族に対し、「家族の在り方」「基本的人権」「個の尊厳と自由」「親の権利と責任」分野まで国家や行政等が介入・支配することは、とても危険な側面を持っています。

今回、法改正を目指す議員の皆さんや、多くのメディアの記事で用いられた論法は、要注意です。この改正案は、人権意識の高い欧米に先例があるとし、「スウェーデンでは法律によって、親による暴力は禁止されている」と主張します。しかし裏返せば、親のしつけ、あるいは親が安全を考えながら、子どものお尻を叩いて懲らしめること（愛のムチ）等までも禁止する法律は、欧米では、スウェーデンでしか、確認されていないので、「スウェーデンでは」との表現になっています。アメリカもカナダもイギリスも、親のしつけや安全性を考えたお尻叩きを禁じる法律はないのです。人権意識の高い国々では無い法律が、人権意識の高い国々では無い法律が、日本では与野党がこぞって賛成して制定されようとしています。

もし、そのような法律が乱用され、ホームスクーリングに対し不当な制約が課せられるようなこと

になれば、チア・にっぽんとしても、「教育機会確保法」の時と同様に、聖書と憲法に基づき、反対の啓発運動をさせていただくことになります。

しかし、今回の「しつけ」の方法等をめぐっては、政府がどう定めようと、それはそれとして、それぞれの家族が神様に示されることを良心に従って実施していける状況でもあり、チア・にっぽんとしては、あまりそこにこだわらず、良く祈り、慎重に構えていくことが賢明であると考えています。それで上記の通り、欧米の主なホームスクーリング団体と歩調を合わせて、この件については、聖書的なしつけを励ましつつ、具体的な方法については、各家族の自由判断の事項として祝福を祈っていければと考えています。このあたり、ご質問、ご意見等あれば、どうぞチア・オフィスまでお尋ねください。

チア・にっぽんが、神様から召されているホームスクーリングという主戦場については、これまで通り、多くの文科大臣、文科副大臣経験者の皆さんや文科省の皆さんらとのネットワークを築きながら、最善の教育環境整備に向けて全力を尽くしていければと願っています。引き続き、お祈りください。

うなだれる魂が神を待ち望むとき

4月、5月とチア・オフィスへの問い合わせがとても多く、感謝しています。新しい進路、職場の様子、ホームスクーリングのリサーチ&準備など、うれしい知らせも多く、とても喜んでいきます。

一方、願った通り、進まなかったケース、様々な試練、失敗と悔い改め、一緒に悩み考え、祈る知らせも届きます。最近も、それぞれ違う困難・悔い改めについてですが、数人の方々とやり取りがありました。

「キリストにある人生は、山あり谷ありですね。自分はふさわしくない、ホームスクーリングなどできないと思いがちです。でも神様に特別に示されない限りは、現状にがっかりして、途中で辞めないでください。形より、本質ですから。表面的な今の現状に左右されず、本質での前進を祈り、そこで、勝負しましょう」と伝えました。そして「神様を待ち望むこと」を分かち合いました。

このことは私がNHK時代に三浦綾子さんの番組制作中、示されたことで、その後の人生において、



制作を経て、結実の扉が開かれたキーポイントの一つは、神の前に静まり、祈り、信じる原点に立ち返らせた、「神を待ち望め」との聖句が大きかったと思っています。

ホームスクーリングの実がすぐに見えなかったり、悩んだりする辛さを聞くことがあります。親として失敗や反省があるなら、なおさら辛いと思います。でも真摯に悔い改める者に神様は常に優しいです。「神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません」(詩篇 51:17) ですね。

大事な場面で教えられ続けていることです。キリストの福音が伝わる番組制作を祈りながら、三浦光世・綾子夫妻の扉が開かれて3年。しかし道半ばにして「お蔵入り」しかけていました。その時、文字通り、絶望感の中で布団に伏していた私ですが、「わがたましいよ。なぜ、おまえはうなだれているのか。私の前で思い乱れているのか。神を待ち望め。私はなおも神をほめたたえる。御顔の救いを」(詩篇 42:5) との聖書のことばが、繰り返し繰り返し、響いてくるのでした。私はその呼びかけに応じようと、キリストの力を待ち望んでいく決意をしました。その後、番組化の道は加速し、まずは北海道版の放送、さらに福音がストレートに伝わるように、インタビューやロケを重ね、3分の1ほど再撮影・編集を重ね、全国のゴールデンタイムで、4年越しの番組が放送となりました。

その1ヶ月後、私は東京に転勤となりますが、そこでは、山谷で100人あまりの人々が洗礼を受けるというリバイバルを追ったドキュメント番組、プライム10「再出発の冬—東京・山谷の小さな教会」の放送となります。どちらの番組もいくつかの賞をいただき、一昨年には、北海道の代表的な番組として、三浦綾子さんの番組が特別放送されたという連絡をいただきました。それはすべて神様の御手による奇蹟ですが、4年に亘る取材、

悔いた心で進むことはホームスクーリングの基本です。失敗者である私たちの悔い改めと十字架の血潮による完全な赦しが祝福の源です。神様は、「砕かれた心、悔いた心」のアブラハムを見つけ、モーサを見つけ、高ぶってしまったサウロを退け、ダビデを見つけました。そして神様は、最高の模範として、死に至るまで忠実であった御子イエス・キリストを地上に送られます。「キリストは、人としてこの世におられたとき、自分を死から救うことのできる方に向かって、大きな叫び声と涙とをもって祈りと願いをささげ、そしてその敬虔のゆえに聞き入れられました。キリストは御子であるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学び、完全な者とされ、彼に従うすべての人々に対して、とこしえの救いを与える者となり、神によって、メルキゼデクの位に等しい大祭司となえられたのです」(ヘブル 5:7～10)

ホームスクーラーが、この砕かれた悔いた心を持ってイエスの血潮による完全な赦しを求めるとは、素晴らしいことです。神様は喜ばれるでしょう。そして反省を活かし、神様の召しに聞き従い、御心を行って歩む時、それは、試練・困難の最中であっても、既に神様からの祝福の道を歩み始めている時でもあります。

聖書には「さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい」(ヤコブ 1:2)

とあり、私もハッとさせられる時があります。神様は、その理由も明確に示してくださっています。

「信仰がためされると忍耐が生じるということ、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります」(1:3～4)

悲しみはいつまで？

でも困難の中にいれば、悲しみもあり、いつまで続くのだろうかと思ってしまう。そこにも神様は触れてくださっています。

「いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならぬのですが、あなたがたの信仰の試練は、火で精錬されつつなお朽ちて行く金よりも尊く、イエス・キリストの現れのとくに称賛と光栄と栄誉になることがわかります」(第一ペテロ1:6、7)。後で「苦しみにあったことは幸いでした」とわかるのですが、でも「しばらくの間、悲しまなければならぬ」の「しばらく」って、いつまで続くんだろう？ どれだけなんだろう？ と思ってしまう時があることも、神様はご存知ですね。

でも「恐れるな」です。神様が共にいてくださることは、何よりの力ですね。

「神は真実な方ですから、あなたがたを、耐えられないほどの試練に会わせることはなさいませぬ。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えてくださいます」(第一コリント10:13)

それは訓練と成長のチャンスであり、将来の計画の種です。どんな試練でも、あるいは、どんな失敗でも、真摯に悔い改め、主の召しが続く限りは、ホームスクーリングは辞めないで…と示されます。一人の歩みではなく、寄り添ってくださるイエス様を見上げて進みましょうという思いです。

「わたしはあなたに命じたのではない。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである」(ヨシュア1:9)ですね。

クリスチャン政治家夫妻の祈り会にて

クリスチャンの山川百合子衆議院議員と、そのご主人で草加市議を6期23年勤め、政治家歴30年を迎える瀬戸健一郎さんのための祈り会に参加しました。(ホテルニューオータニにて。参加者約200名) ご夫妻は、リバーサイドインターナショナルスクールを展開する草加神召キリスト教会が母教会。同スクールはチア・オリンピックや聖書絵画コンクール、読書感想文大会に毎回、参加して下さっていますが、開校の際には、現職市議だった瀬戸さんが「学習機会の多様性を認めるべき」と、市当局や市教委に働きかけてもいただき、以来、チア・にっぽんの会員としても活動を共にしてくださっています。

市議会においては、「義務教育は、子どもが小中学校に行く義務ではない。親が子どもに基礎学力を身に着けさせる義務を言う」とも発言くださっていました。憲法に書かれているのは「就学義務」ではなく「教育義務」との点は、ホームスクーリングの法的根拠の根幹の一つです。チア・マガジン43号の「多様な教育法案」特集号の記事でも、文科省の同法の検討会議委員を務めているA大学院教授とのインタビューで、以下のコメントを掲載しています。

「(A教授)日本の憲法でも、学校という校舎での教育の義務、『就学義務』を言っていないのですよね。さらに「確かに、Compulsive Education Law、つまり、教育義務法なのですよね。学校という建物に行かせなければならぬという、学校教育法に書かれた『就学義務』ではなく、憲法に書かれた、普通教育の義務をまっとうしなさいとの『教育義務』と言うべきだったのだな。そこは、日本の文部行政は長く取り違えてきたんだよね」と言われました。「その通り」と思いました。(チア・マガジン43号P37)

瀬戸健一郎元市議員がホームスクーリングについて、なぜ、深い洞察を持っておられ市議会で発言に至ったか、教えてくれました。

「(瀬戸氏)宮城明泉学園の太田仁一先生とは、20代のころから長年、YFU国際交流財団(留学生のサポート団体)の評議員で一緒にしていました。そこで、チア・にっぽんことは日常적으로お話しをしていた背景が、私の市議時代の質問にも反映



フリースクール等議連に加わった山川百合子衆議院議員と、夫で政治家 30 年めを迎える瀬戸健一郎氏 瀬戸氏は市議会でもホームスクーリング・多様な教育の必要性を熱弁された

していたわけです」とのことです。神様の不思議を讃えました。さらに「天が地よりも高いように、わたし（神）の道は、あなたがたの道よりも高く、わたし（神）の思いは、あなたがたの思いよりも高い。」（イザヤ 55：8-9）と思う展開が続きます。

国会では、今、ホームスクーリングも含めた多様な教育をめぐる「教育機会確保法」の改正時期を迎えています。超党派フリースクール議員連盟が結成され、私たちも 30 数名の議員、元文科大臣、副大臣ら、文教族の皆さんと個人面談を重ね、信頼関係を築き、現場からの報告や法案への提案をしてきました。5月16日も、議連総会が予定され、チア・につぼんからも現場からの提案等、発言をするように、お招きを受けています。

この議員連盟の皆さんに、クリスチャン議員も加わってほしいというのが私の願いでした。昨冬、「CBMC（クリスチャンビジネス実業人の会）」の理事会&クリスマス会で、山川・瀬戸ご夫妻と会い、改めて、チア・マガジン「教育機会確保法」特集号等を見てもらい、超党派議員連盟の会長、幹事長ら、各議員の皆さんらからのチアへの推薦文等を見てもらいました。その上で山川議員に話

しました。「厚生労働や外交分野に強い山川議員ですが、文教関係にもぜひ働きを拡げていただけないでしょうか。ご主人の瀬戸さんも以前は英語塾経営等、教育に関わってこられたと伺っています。今こそ、クリスチャン議員の声が必要です。教育機会確保法を始め、文教関係の法律も、本当に大事です。次世代の未来がかかっていますので。山川議員の立憲民主党からは、寺田学議員らが出席され、寺田議員は議連の事務局長をしてくださっています」

山川議員は話をよく聞いてくださり、「寺田議員とは衆議院の外務委員会で一緒に、党の外務・安全保障部会では、寺田議員が部会長で、私が事

務局長をさせていただき、よく仕事をご一緒にしています」とのことでした。

10分後、「稲葉さん、寺田議員に電話し、超党派フリースクール議員連盟に私も入れてもらうことにしました」とのことでした。「ハレルヤ！それは早い！とても良かったです。これからよろしくお願いします」ということで、神様を讃えました。

クリスチャン・ホームスクーラーと国政

3月の祈りの会では、200名あまりの出席者の中から、とても励まされるお話が多く与えられました。賀川豊彦記念松沢資料館の杉浦秀典副館長からは、日米開戦を避けるため、近衛内閣・外務省から、ルーズベルト大統領への密使として賀川豊彦が遣わされるが、その直前の日本軍のフランス領インドシナ侵攻で目的を果たせなかった歴史等が語られました。別の皆さんからも、神様に召された多くの日本のクリスチャンたちが、政治の面からも、聖書の真理に立ち、神様の福音と栄光を現そうと尽力されてきた歴史を伺いました。

アメリカのホームスクーラーたちが、政治との関わりが積極的であることは多くの研究でレポートされています（チア・マガジン 34号 40-42 ペー

ジ、45号89ページ参照)。アメリカ政府・連邦議会へのロビーストとして、影響力を持つ3団体と言えば、「ユダヤ人団体」「同性愛者(LGBT)団体」、そして、「ホームスクーリング団体」と言われているほどです。日本のホームスクーラーたちも既に、TV局記者として、安倍首相の番記者として励んでいるOBや衆議院議員会館で議員秘書・インターンとして学んでいる大学生も出ています。実際に憲法・法律の最前線に、神様は全国のホームスクーラーたちを導かれています。また、超党派フリースクール議連の元文科大臣、副大臣、衆参議員の皆さんを始め、上記の山川百合子議員、瀬戸健一郎氏、また関係各省の皆さんを含めて多くの理解者、助け手を送ってくださっていると思い、感謝しました。

「天国で息子と会えるのが楽しみです」

「祈り会」の特別賛美は福音歌手の森祐理さんで、久々の再会でした。もともと、NHK時代に出会い、その後、ハーベストタイム時代に、森祐理さんのCDをエグゼクティブ・プロデューサーとして、制作させていただきました。世界のヒットチャートの常連であったドナ・サマーのミュージックディレクターやバンドメンバー等と、フランクシナトラのスタジオで収録という感謝な展開で、思い出深いです。

その森祐理さんもお両親から「チアの働きは大事だ」と言われたとのことで、チア・コンベンションにも出席してくれました。そのお父さんの茂隆さんは、3年前、天国に召されました。亡くなる直前、「天国で、息子と会えるのが、楽しみです」と言われたそうです。

祐理さんの弟さんは、阪神・淡路大震災で天国に召されました。大学4年生で読売新聞記者として内定を得て、卒業論文を書き上げる直前でした。そのことは、森祐理さんが福音歌手として国内外の心痛んだ多くの

人々と向き合っていくきっかけともなっています。

茂隆さんは、穏やかで実直な方でしたが、最後にそのようなコメントを残されて旅立たれたことを知り、とても励まされました。

天国と永遠の命、そして最愛の息子さんとの再会といった希望を持ち、「死を乗り越える希望がある!」と心から思える、キリストの愛の深さと恵みを改めて思いました。そうした真実の希望を次世代の子どもたち始め、多くの人々に分かち合い、バトンタッチできればと改めて思いました。

「祈り会」では、他にも多くの牧師、クリスチャン実業人の皆さんが、この20年あまりのホームスクーリング、チャーチスクール展開に共感と感謝を伝えてくれました。

上記に加えて、他にも素晴らしい証しや出会いがありました。紙面の関係で、またの機会に分かち合えればと思っています。ホームスクーラー、チャーチスクールの皆さんも多く参加されていて、ミニ同窓会のようにもありません。国会議員らのための祈り会でも、神様を待ち望むことの素晴らしさを讃えることとなりました。

河村建夫元文科大臣への報告



天国の希望を歌う福音歌手の森祐理さん
(瀬戸健一郎&山川ゆりこ夫妻のために祈る会にて)



河村建夫 元官房長官、元文科大臣（超党派フリースクール議員連盟会長）朝食会にて

4月下旬、元官房長官、元文科大臣の河村建夫議員（超党派フリースクール議員連盟会長）の朝食会に参加し、河村議員と以下のやり取りをさせていただきました。

「（稲葉）3月上旬は、文科省の通達を受けて、全国のホームスクーラーたちのメンバー家族が、全部ではないですが、学校や教育委員会の家庭訪問を受けました」

「（河村議員）そうでしたか」

「（稲葉）ホームスクーラーたちからの報告では、何のトラブルもなく、学校の皆さんも、よく育てている子どもたちを見て、皆、元気をもらって明るく帰っていかれたとのことでした」

「（河村議員）そうでしたか。良かったです」

「（稲葉）また、何かあれば、ご報告やご相談させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします」

「（河村議員）わかりました」

河村夫人もおられたので、ご挨拶しました。

「（稲葉）いつも、河村先生には大変、お世話になっています。おかげさまで、全国のクリスチャン・ホームスクーラーたち、元気にやっています」

「（河村夫人）それは良かった。今は、前向きなことは何でもできるという雰囲気を感じます。ぜひ、このチャンスを活かしてください。ぜひ、主人に何でも言って、用いてください」

「（稲葉）ありがとうございます。とても心強いです」

今月は、石破茂元地方創生大臣や、馳浩元文科大臣らとお会いする機会も準備されています。ホームスクーリングをめぐる良き環境整備が、さらに前進していくようにお祈りください。

神を待ち望め。私はなおも神をほめたたえる。御顔の救いを。（詩篇 42:5）

神様の前に静まることを示されます。そして祈ること、すべてが益と変えられる

ことを信じて前進することを示されます。真摯に悔い改め、赦しを受け取った後は、後ろを振り返らず、感謝し、神様を信じての前進ですね。

イエスは答えて言われた。「神を信じなさい。…だれでも、この山に向かって、『動いて、海に入れ』と言って、心の中で疑わず、ただ、自分の言ったとおりになると信じるなら、そのとおりになります。だからあなたがたに言うのです。祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります」（マルコ 11:22 - 24）

今年のコンベンションも、どうぞ引き続き、祝福をお祈りください。皆様へのますますの祝福を祈っています。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

チア・コンベンション 2019

【大阪】5/31（金）・6/1（土）【東京】6/7（金）・8（土）
 家族・教育の聖書への回復！どなたでも大歓迎です！

昨年参加 830名！ 講師約35名、約80の基調講演・分科会！

★ 聖書が教える教育の本格派コンベンション ★

★チア・にっぽん発足20年目特別企画！★ 教科書80%OFF & 単行本60%OFF プロモーション！ （コンベンション&白馬参加者特典）

今度のコンベンションは、チア20年目特別企画として、チア発行の聖書に立つ教科書を80%オフにし、特別プロモーションしたいと思っています。今年のコンベンションと白馬セミナーの参加者限定です。

聖書に立つ教科書・教育書籍は、これまで多くの皆さんにご利用いただき、ホームスクーリング学習のサポート役として大きく用いられてきました。また同プロジェクトは、経済的にも神様の祝福の中で全て必要が備えられ、この20年、順調に進んできました。記念と感謝すべき20年目を迎えた今年、心からの感謝を込めて思い切ったディスカウント価格で提供し、一人でも多くの子どもたち、皆さん方に用いていただきたい、また、既に用いていた皆さんにはご友人等へのプレゼント用等に用いてもらいやすい価格設定を考え、トライしてみることにしました。

ホームページや書店等での販売は定価（HPではチア会員は10%オフ）で、コンベンション・白馬セミナー参加者限定の特典です。

対象は、「聖書・こころを育てる」シリーズ、「りか」「世界史」「副読本」ほか教科書関連すべてです。チア発行の聖書に立つ単行本シリーズは全品60%オフ（在庫稀少本を除く）での提供を予定しています。会場からの宅配便ご利用も可能です（送料は実費のご負担）。ぜひ、この機会をご利用ください。お楽しみに！

※三浦綾子著「したきりすずめのクリスマス」、ジョシュア・ハリス著「聖書が教える恋愛講座」・「誘惑に負けないために」は現在、在庫稀少本のためディスカウント対象外です。



【★最新情報★】

大阪：宿泊…チア予約分満室となりました。ユースホステルが満室になるまでは、まだ可能性あり！対応できるかもしれないので、お早めにチアに連絡ください（食事は1週間前まで受付可能です。チアに連絡ください）**東京**：宿泊・食事ともまだ受付中！

LIT：東京満席・ウェイティングスタート。大阪はあと6人（5月9日現在）

大阪会場 5月31日(金)

9:00	受付開始 Doors open	
9:30	プロムナード 賛美 Praise & Worship	
9:40	挨拶と祈り 稲葉寛夫(チア・につぼん代表) Greeting & Pray by Hiro Inaba (Chea Japan)	
9:50 10:50	基調講演1 「我が家のホームスクーリングの旅路」 Keynote1 Our Family Home Education Journey	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner
11:00 11:35	基調講演2 「実社会で輝くために神さまから教えられた今なすべきこと・教えるべきこと・心に刻むべきこと」 Keynote2	ダニエル・ファンガー Daniel Fanger
11:35-11:55	インフォメーション Information	
12:05	昼食 Lunch	
13:20-13:35	賛美 & インフォメーション & 献金 Worship & Information & Offering	
13:50	分科会1 Workshop 1	
	1-A 「大器晩成—焦って急ぐより、遅れても、じっくり取り組むほうが大切」 Better Late than Early – a different view on “early childhood education”	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner
	1-B 「りんごとバナナ 4人の子育てを通して神様から教えられたこと」	ブロックソム 淳子
	1-C 「一日はQTでイエス様と共にスタート！」	田丸 暁規&明日香
	1-D 「ネット社会において、子どもをどのように守り導くか」	末宗 宣行&百合子
	1-E 「成長させてくださるのは主です」	岡田 恵理也&愛
14:40		
15:05	分科会2 Workshop 2	
	2-A 『混迷する世界でリーダーを育てる』という課題に取り組む パート1 Taking on the Challenge “Raising Leaders in a Mixed up World” – Part 1 –	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner
	2-B 「学習スタイル」 Learning Styles	ベバリー ヒューブナー Beverly Huebner
	2-C 「ギリシャ人にはギリシャ人のように」	大久保 みどり
	2-D 「バラミン:種類にしたがって」	宇佐神 実
	2-E 「週2時間から始められるホームスクール」	永田 ヨハネ&ゆり
15:55		
16:10	分科会3 Workshop 3	
	3-A 『混迷する世界でリーダーを育てる』という課題に取り組む パート2 Taking on the Challenge “Raising Leaders in a Mixed up World” – Part 2 –	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner
	3-B 「普通のサラリーマン家庭」でもホームスクールはできる？	今井 一穂&真理子
	3-C 「何して遊ぶ？ホームスクーラーにお勧めボードゲーム」	竿代 健&矢須子
	3-D 「主は良いお方 ~我が家の証~」	大城 基晴&百合
17:00		
17:10-15	インフォメーション&祈り Information & Pray	

大阪会場 6月1日(土)

9:00	受付開始 Doors open	
9:10	プロムナード 賛美 Praise & Worship	
9:20	挨拶と祈り 稲葉寛夫 Greeting & Pray Hiro Inaba	
9:30 10:30	基調講演3 「なぜホームスクーリング？」 Keynote3 Why Home Education?	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner
10:30-10:50	インフォメーション Information	
11:05 11:55	分科会4 Workshop 4 4-A 「ホームスクーリングを選択する自由をかけた闘い:実際に闘いはあるのか？」 The Battle for the Freedom to Choose Home Education - Is there a really a battle? 4-B 「母から母へ」 Mom to Mom 4-C 「世界宣教とホームスクール」 4-D 「チャーチ&ホームスクーリングー必ず聞かれる20の質問」 4-E 「ホームスクーリングの日々を振り返って」	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner ベバリー ヒューブナー Beverly Huebner 月城 聖一&美和子 稲葉 寛夫 ギンター 千為子
11:55-13:15	昼食 Lunch (13:00-コンテスト受賞者リハーサル)	
13:15 14:10	賛美&絵画コンテスト表彰式&インフォメーション&自由献金 Worship & Awarding ceremony of painting and photo contest & Information & Offering	
14:25 15:15	分科会5 Workshop 5 5-A 「ホームスクーリングにおける父親の役割」 The Father's Role in Home Education 5-B 「中島家のホームスクール2019バージョン」 5-C 「神さまの時 -子どもたちを巣立たせてから、ハリウッド&ポップ界が開かれたー」 5-D	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner 中島 若樹&啓子 Junko 亀川 偉作&奈美
15:30 16:20	分科会6 Workshop 6 6-A 「ホームスクーリングにおける祖父母の役割」 Grandparents' Role in Supporting Home Education 6-B 「創造を堅く信じる?世の教えに妥協する?」 6-C 「神様の臨在の中のホームスクーリング」~あれから8年、神様が 教え導いて下さったこと~ 6-D 6-E 「トゥール家のホームスクーリング」	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner 宇佐神 実 棚田 伊作&加代子 小林 里佳 トゥール ジェフリー&文絵
16:35-17:15	フィナーレ & チルミニ賛美 Finale & Children choir	

東京会場 6月7日(金)

8:40	受付開始 Doors open	
9:30	プロムナード 賛美 Praise & Worship	
9:40	挨拶と祈り 稲葉寛夫(チア・につぼん代表) Greeting & Pray by Hiro Inaba (Chea Japan)	
9:50	基調講演1 「我が家のホームスクーリングの旅路」	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー
10:50	Keynote1 Our Family Home Education Journey	Gerald & Bev. Huebner
11:00	基調講演2 「実社会で輝くために神さまから教えられた今なすべきこと・教えるべきこと・心に刻むべきこと」	ダニエル・ファンガー
11:35	Keynote2	
11:35-11:50	インフォメーション Information	
11:50	屋食 Lunch	
13:10-13:45	賛美 & インフォメーション & 献金 Worship & Information & Offering	
14:00	分科会1 Workshop 1	
	1-A 「大器晩成一焦って急ぐより、遅れても、じっくり取り組むほうが大切」 Better Late than Early - a different view on "early childhood education"	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner
	1-B 「バラミン:種類にしたがって」	宇佐神 実
	1-C 「ホームスクーリングを選び続ける」	中上 勝雄&デフィ
	1-D	豊田 宏子
	1-E	山下 綾子
14:50		
15:00	分科会2 Workshop 2	
	2-A 『混迷する世界でリーダーを育てる』という課題に取り組む パート1 Taking on the Challenge "Raising Leaders in a Mixed up World" - Part 1 -	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner
	2-B 「学習スタイル」 Learning Styles	ベバリー ヒューブナー Beverly Huebner
	2-C 「限界を認め受け入れた時にやってくる主の恵み」	三橋 宏史&優子
	2-D 「子どもといっしょに御言葉に生きる」	菅野 律哉&幸
	2-E	金子 昭典
15:50		
16:00	分科会3 Workshop 3	
	3-A 『混迷する世界でリーダーを育てる』という課題に取り組む パート2 Taking on the Challenge "Raising Leaders in a Mixed up World" - Part 2 -	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner
	3-B	渡辺 健&まゆみ
	3-C 「お父さん集まれ！」	志賀 信泰
	3-D 「導かれる主に信頼する日々 ~福島移住のあかし~」	平岡 真実&恵美香
16:50		
17:00	夕食 Dinner	
18:50-21:00	賛美&自己紹介&アップデートタイム Update Time	

東京会場 6月8日(土)

8:40	受付開始 Doors open	
9:20	プロムナード 賛美 Praise & Worship	
9:30	挨拶と祈り 稲葉寛夫 Greeting & Pray Hiro Inaba	
9:40 10:40	基調講演3 「なぜホームスクーリング？」 Keynote3 Why Home Education?	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner
10:45-11:00	インフォメーション Information	
11:20	分科会4 Workshop 4 4-A 「ホームスクーリングを選択する自由をかけた闘い:実際に闘いはあるのか？」 The Battle for the Freedom to Choose Home Education - Is there a really a battle? 4-B 「母から母へ」 Mom to Mom 4-C 「ホームスクーリングの日々を振り返って」 4-D 「恵みに満ちた13年間のホームスクール」 4-E 「神様の思いは親の思いをはるかに超えて」	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner ベバリー ヒューブナー Beverly Huebner ギンター 千為子 中村 昌代 上原 栄治&知子
12:10	12:10 昼食 Lunch (13:10-コンテスト受賞者リハーサル)	
13:30 14:20	賛美&絵画コンテスト表彰式&インフォメーション&自由献金 Worship & Awarding ceremony of painting and photo contest & Information & Offering	
14:40 15:30	分科会5 Workshop 5 5-A 「ホームスクーリングにおける父親の役割」 The Father's Role in Home Education 5-B 「チャーチ&ホームスクーラー必ず聞かれる20の質問」 5-C 「低年齢化する10代の性行動と親の任務」 5-D 「行く道にふさわしい教育」 5-E 「神さまの時 一子どもたちを巣立たせてから、ハリウッド&ポップ界が開かれたー」	ジェラルド ヒューブナー Gerald Huebner 稲葉 寛夫 辻岡 健象 中山 史郎&薫子&基義 Junko
15:45 16:35	分科会6 Workshop 6 6-A 「ホームスクーリングにおける祖父母の役割」 Grandparents' Role in Supporting Home Education 6-B 「創造を堅く信じる?世の教えに妥協する?」 6-C 「ボンコツ母さんでもできるホームスクール」 6-D 「身体を動かすという事、運動の基本」 6-E 「悩めるホームスクーラーのお父さん、お母さん、共に祈りましょう」	ジェラルド&ベバリー ヒューブナー Gerald & Bev. Huebner 宇佐神 実 成瀬 太郎&由紀子 藤井 一朗 赤津 裕治&めぐみ
17:05-17:35	フィナーレ & チルミニ賛美 Finale & Children choir	
17:35	片付け(ボランティア&LIT)	



ジェラルド&ベバリー・ヒューブナー夫妻
Gerald & Beverly Huebner HSLDA カナダ代表

カナダのマニトバ州にて、2人の子どもをホームスクーリングで育て、現在は4人の孫をホームスクーリングする祖父母。カナダの州や国レベルで30年間、ホームスクーリングのリーダーシップをとる。カナダのHSLDA（ホームスクーリング法的擁護協会）の代表であり、Canadian Centre for Home Educationの議長。マニトバ州政府の役員・管理職として、約37年働いた幅広い経験も持つ。妻のベバリーと共に、最初は1年限定でホームスクーリングをスタートしたが、2人の子どもを教える喜びと挑戦は高校まで続くこととなった。その後、州、国、そして国際レベルでホームスクーリングのリーダーシップをとる。これまでカナダや海外12カ国で講演し、ホームスクーリング家庭を励ましている。

ベバリーも、講演者として一緒に各地で講演。ベテランのホームスクーラーママ&おばあちゃんとしての知恵と経験は、どこに行ってもホームスクーラーたちに有益で好評。

推薦コメント！



「今、日本に送りたい講師？
真っ先に浮かぶのは彼らだ！」

マイク・スミス HSLDA 代表 /
弁護士

「ジェラルド達なら、きっと
感動と最高の情報を提供し
てくれるよ！」

イスラエル・ウェイン氏（コンベン
ション2009、白馬2016基調講演講師）



ホームスクーリングについての考察

—コンベンションへのご招待—

ジェラルド&ベバリー・ヒューブナー

チア・コンベンションで皆さんとお会いできることを、私たちはとても楽しみにしています。私たちが住むカナダ中部も、雪解けが進み、間もなく春がやって来ます。今年は、寒い日が多い長い冬でしたので、春が待ち遠しいです。

最近、私たちは自らのホームスクーリングの旅路について深く思い巡らしています。ホームスクーリングに関する書籍を初めて読んだ時のこと、そしてこの新しいムーブメントの可能性を探るため、初めてホームスクーリング・セミナーに出席したことが、まるで昨日のこのように思い出されます。

私たちが30年前にホームスクーリングを始めた時、近隣はもちろんのこと、在住している州を見渡してもホームスクーラーはほとんどいませんでした。しかし今、ホームスクーリング・ムーブメントは著しい成長と拡大を見えています。

私たちがホームスクーリングを始めた当時、州内でコンベンションはありませんでしたから、カナダからアメリカまで10時間の旅をして参加しました。しかし、それ以降30年間、私たちは毎年この地域でコンベンションを開催し、1300人以上が参加するまでに成長しています。40人以上のホームスクーリング卒業生とその親が、「あなたにもできます」とお勧めする姿を見ることは、大きな励ましとなってきました。

自分たちの経験からも言えることですが、ホームスクーリング・コンベンションに参加することには、かなりの時間と費用を要します。旅費や、家族にとって必要なことを手配するとなると、圧倒されてしまうかもしれません。また、「行くことに価値があるのか」と疑問に思うこともあるでしょう。しかし、時間とお金を投資するな



ら、配当もあるものです。皆さんはホームスクーリングのコンベンションに何を期待されていますか。私たちの経験から言えば、次のことを期待できます。

チャレンジを受けるために：私たちは親として、ホームスクーリングという大きなビジョンに挑戦し、チャレンジを受けています。子どもたちが「世界を変える人物」になり、指導者となり、キリストに従う者になる準備をしているのです。

励ましを受けるために：私たち夫婦はコンベンションに参加した時、いつも励ましを受けて帰ることができました。特に、このホームスクーリングという旅路を歩いているのは自分たちだけではない、と気付くことは大きかったです。私たちも今回のチア・コンベンションを通して、私たちがホームスクーリングで経験した「喜び」

を分かち合えることを楽しみにしています。

装備するために：ホームスクーリングでは、子どもたちに読み書きを教えるツールやスキルが必要になってきます。コンベンションでは、子どもたちの将来に備えるために、教えるためのスキルや教材、そのヒントが揃っています。

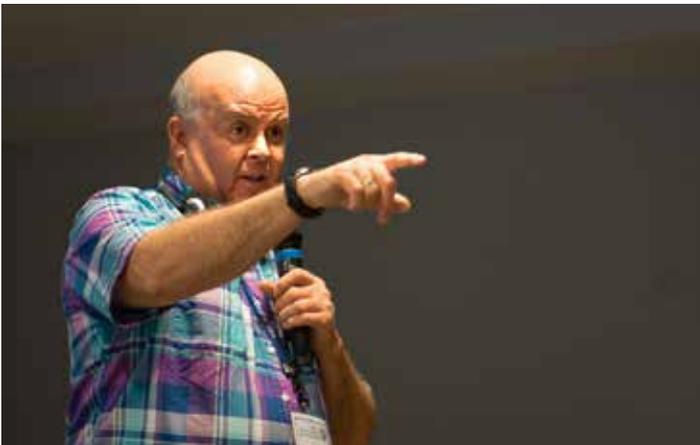
つながるために：ホームスクーリングは簡単なことではありません。もし、自分たち家族だけでホームスクーリングをしようとするなら、それは「本当に困難」ものとなるでしょう。コンベンションという場は、全国で同じ志を持った親同士をつなげる意味合いもあります。年間を通して励ましやチャレンジ、サポートを授けてくれる、その源泉とも言えるのがコンベンションです。皆さんも、

他のホームスクーラーとつながるために、ぜひチア・コンベンションに来てください。

私たちは、ホームスクーリングを実践した親として、また今は卒業し、祖父母という立場からホームスクーリングを支援する者として、皆さんがコンベンションに参加することを心からお勧めします。私（ジェラルド）は、特に父親の皆さんがコンベンションに参加することを強くお勧めします。父親の皆さんからは、「私に一体何ができますか。仕事があつて忙しいのです」とよく言われますが、だからこそ父親の皆さんが参加することは重要なことなのです。父親が参加することで家族は大いに励まされ、サポートを感じます。皆さんが時間を投資することは重要なことであり、家族にとって永遠の利益につながっていくでしょう。

クリスチャンのホームスクーリングとは？

ジェラルド・ヒューブナー



私たちはよく「子どもがクリスチャンになるように育てる」という言い方をします。ただ単に子育てをすることが目的ではなく、大人へと成長させていくことが目標です。私たちのゴールは、子どもたちが大人になった時、キリストの弟子となっていることです。彼らが、主の光を輝かせ、神の御国を前進させていくことを目指しています。

ホームスクーリングは、皆さんの家族らしく生きるための一つの方法であり、聖書にしっかり焦

点を当てながら、子どもの教育を親が管理していくことができます。

では、なぜホームスクーリングをするのでしょうか。我が家の理由は、永遠の目標を達成するためです。すなわち、「ご自身（御子）がすべてのことにおいて、第一のものとなられる」ためです（コロサイ1・18）。

1. クリスチャン教育は、クリスチャンにとって選択ではなく、命令です。「聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。これをしるしとしてあなたの手に結びつけ、記章として額の上に置きなさい。これをあなたの家の門柱と門に書きしるしなさい」（申命6・4～9）

2. 家庭でクリスチャン教育を実施することには、意識的な決断が必要です。「……私と私の家とは、主に仕える」(ヨシヤ 24・15)

3. 私たちは自分たちが「一人ではない」ことを知る必要があります。神が私たちと共におられるのです！ 主は「私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方」(エペソ 3・20)です。私たちは、自分の力で何とかしようとする罠に陥ってはいけません。神で自身が私たちを通して働いてくださることが必要です。「主が家を建てるのであれば、建てる者の働きはむなし……」(詩篇 127・1)

4. 教育は神とのパートナーシップの中で行われるものです。ルツ・ヴォーンが次のように語った通りです。「あなたは、鉄を成形したり、大理石を彫ったりしているわけではありません。宇宙の創造主と共に、人格を形成し、将来の人生を切り拓いていく作業に取り組んでいるのです」

5. 世の中の教育の定義に左右されるのはやめま



しょう。そうではなく、主の教育と訓戒によって育てていきましょう (エペソ 6・4)。

CSルイスが述べました。「キリストを抜き去り、主を恐れない教育は、賢い悪魔をつくることになる」

皆さん、ぜひ、チャ・コンベンション会場でお会いしましょう！

楽しく学習する ベバリー・ヒューブナー

神は、私たち人間が周りの世界に関心を持つように創造されました。子どもが、目の前のあらゆる事象を探ってみようとする姿を考えてみてください。若者というのは常に何かを知りたがり、大人が答えるのに飽き飽きするほど「なぜ？ どうして？」と質問攻めにするものです。そのような子どもたちの好奇心を、私たち大人はカリキュラムや教科書で抑えつけてしまい、長時間、机に縛り付けてはいないでしょうか。私たちホームスクーラーは、神が子どもたちに与えられた好奇心を存分に行使できるようにすべきではないか、と私は思うのです。

多くの人は、耳から聞いたことの 20%、目で



見たことの40%、実際に行ったことの40%を覚えているそうです。つまり、私たちの学習の8割は、見たり実行したりすることによって身につくというわけです。長い時間が掛かり、時には混乱を招きそうなプロジェクトに挑戦させるべき理由はそこにあります。たとえ、通常のカリキュラムを脇に置くことになっても、子どもたちが自分の興味や関心を追求する時間をぜひ与えてあげてくださったらと思います。

おそらく皆さんも、ある程度はそれを実行されていることでしょう。子どもが何かに興味を示したら、彼らの学習意欲を伸ばすためにその好奇心を大いに使うことが効果的であることを、私も様々な点で学ばされてきました。

我が家の息子は、幼い頃から何か一つのことにもものすごく集中するタイプで、興味を持ったことは熱烈に追求していました。その一つが地図を描くこと。彼は地図に興味を持ち、新しい地図を見つけると、すべての都市の街路図を研究していました。そうして、色とりどりのペンと定規を使って、都市の地図を描き始めるのです。遂には、交通の流れをどうすれば改善できるかを考え、道路を変更して描くようになりました。私たちは図書館から地図帳や道路地図を借りてきて、息子が興味を追求できるように励ましました。また、息子が遠征を計画するのを手伝い、ナビゲーター役を任せることもしました。彼は大人になった今でも、自分の興味を引く地図を探し続けています。現在はウィニペグという地域に住み、街中の隅々まで、一度も迷わずに運転しています。

娘は15歳の頃に、赤ちゃんや幼児に関心をもち始めました。そこで私たちは、彼女の興味に沿って、我が家のホームスクーリング・高校課程の単位取得を考えました。ある時には、幼児期の発達に関する講義も受講させたことがあります。教会では日曜学校の幼児クラスで教え、ハイチの孤児院で3カ月間、ボランティアもしました。娘は現在4人の子の母親です。子育てについて学んできた彼女は、その学びを自分の子育てにも大いに活かしています。

私は自宅で子どもたちを教え育てる、ホームスクーリングママでいることに心から喜びを感じ、

愛していました。それが正直な気持ちです。共に学んだ時間、共に探究した時間、子どもたちが新しい発見をするたびに目を輝かせる姿を見た瞬間、その積み重ねは、子育ての中でもハイライトでした。もちろん、毎日が素晴らしい発見の連続だったとは言いません。同じくらいか、それ以上に苦労した日々もありました。

けれども、本当に重要なことは、子どもたちと過ごす時間です。それも、神について分かち合い、神がお創りになったこの世界を共に味わい、賛美し、学びながら歩いていく時間なのだとすることを学ばされてきました。

子育てにおいては、よく「“質の高い時間”を過ごす」ということを耳にするとと思います。けれども私は、「どれだけ“多くの時間”を過ごすか」という量的な時間も、神は大切にされていると信じています。

私たち親は、神が子どもたちと一緒に過ごすようにと与えてくださった時間を、焦らず、リラックスして楽しむ必要があります。それは、神を愛し、周りの人々を愛することを子どもたちに教えていくことにもつながります。時には、多くのカリキュラムに圧倒されてしまうこともあるでしょう。けれども、子育ての最終的な目標は、神に仕え、神に従う人間になるように育てていくこと——そのことを、ぜひ心に留め、忘れないでいただければと心から願っています。



＜基調講演 Keynote＞

■「我が家のホームスクーリングの旅路」

Our Family Home Education Journey

ジェラルド&ベバリー ヒューブナー
Gerald & Bev. Huebner

ヒューブナー家は、2人の子どもをホームスクーリングで育て上げました。「まずは1年」という形で始めたホームスクーリングの旅路は、14年間続き、一家はホームスクーリング生活を大いに楽しみました。その後、法律面でのホームスクーリング擁護団体、HSLDA カナダ代表として、カナダや世界のホームスクーラーたちのサポートに尽力する一方、現在は4人の孫たちのホームスクーリングを手伝い、励まし続けています。講演では、ホームスクーリングの旅路で体験した感動を分かち合います。

■「なぜホームスクーリング？」

Why Home Education?

ジェラルド&ベバリー ヒューブナー
Gerald & Bev. Huebner

ホームスクーリングは、学問や社会性、将来に向けた準備など、様々な面で大きなメリットがあります。そのため、今や世界中の多くの家庭がホームスクーリングを選択しています。学校というシステムの中での悪影響から子どもたちを守りたいという理由から始める家庭も多いですが、実際には、積極的なメリットをたくさん提供できる教育環境がホームスクーリングなのです。特に、子どもたちとのきずなを築き上げ、キリストへの信仰を引き継いでいけることが、有意義なメリットの一つです。

そうしたホームスクーリングのメリットに焦点を当て、各家庭においてどのように成就させていくかお伝えします。

■「実社会で輝くために 神さまから教えられた今なすべきこと・教えるべきこと・心に刻むべき

こと」

ダニエル・ファンガー

宮城明泉学園園長 グレープシティ社会長

園児数約 1300 人と日本で最大規模の幼稚園、宮城・明泉学園。卒園生対象の英会話スクールなどには約 1700 人が通います。その明泉学園園長であり、日本・アメリカ・中国・インドなどにまたがるグレープシティ社の会長を務めるダニエル・ファンガーさん。伝道者、3人の子の父親としての顔も持ちながら、実社会で稀有の体験をしておられます。チャ・につぼん、そして全国のチャーチ&ホームスクーラーたちを20年に亘って、応援してこられました。

ご自身の体験、神さまから教えられたポイントをベースに、実社会で輝く秘訣、ユース世代が今なすべきこと、その親たちが今教えるべきこと、両者が心に刻むべきことを分かち合います。明泉学園では、ホームスクーラー向けに、1年間のインターン研修プログラムを始める予定です。セッション中で、その情報も分かち合ってくださいませ。

＜分科会 Workshop＞

■「大器晩成一焦って急ぐより、遅れても、じっくり取り組むほうが大切」

Better Late than Early - a different view on "early childhood education"

ジェラルド&ベバリー ヒューブナー
Gerald & Bev. Huebner

世間一般では、早期教育が大事であり、多くの社会問題の解決策となり得ると信じられています。この分科会では、子どもの発達に関する現在の見方を検証し、違った見地からの提言をします。その新しい提言とは、教育は「大器晩成——焦って急ぐより、遅れても、じっくり取り組むほうが大切」という提言です。夫妻は、30年以上前からこのアプローチでホームスクーリングを行い、実際に有効であることを体験しています。

■ 「ホームスクーリングにおける祖父母の役割」 Grandparents' Role in Supporting Home Education

ジェラルド&ベバリー ヒューブナー
Gerald & Bev. Huebner

祖父母は、孫がホームスクーリングで育てられていることを知ると、心配し、多くの疑問を抱くかもしれません。この分科会では今や祖父母となったヒューブナー夫妻が、祖父母の皆さんや、祖父母の関わりについて考えたい皆さん、また将来、祖父母になるであろう皆さんを対象に語ります。ホームスクーリングに関して祖父母が抱かれるであろう質問（「うまくいくのか?」「社会性は?」「合法か?」）について情報を提供し、祖父母という立場からどのようにホームスクーリングを助け、励まし、干渉するのではなく支援するかといった実践的なアイデアをお伝えします。

■ 『混迷する世界でリーダーを育てる』という課題に取り組む パート1 ネヘミヤとヨシヤからの教訓 ホームスクーリングの利点

Taking on the Challenge' Raising Leaders in a Mixed up World" – Part 1 – lessons from Nehemiah and Josiah – The Home Education Advantage –

ジェラルド ヒューブナー
Gerald Huebner

この世は混迷を深め、かつてないほど暗闇となり、希望も見出せません。事実、現代社会の日常には様々な脅威があり、子どもをキリストにあって強く、敬虔な大人に育て上げることを妨げています。これらの脅威は深刻であり、憂慮すべきです。21世紀社会の現実を探り、様々な混乱と懸念に対する見通しをお伝えします。また、親ができることや、クリスチャンのホームスクーリングがこれらの脅威に対抗して、どうしたら重要な利点を提供できるのか、その方法を探ります。ホームスクーリングは有益ですが、もちろん簡単ではありません。現代文明の中で、どのようにして子どもたちを敬虔なリーダーに育てられるのでしょうか。ネヘミヤとヨシヤの歩みから考察します。

■ 『混迷する世界でリーダーを育てる』という課題に取り組む パート2 バビロンへの備え：混迷する世界でダニエルのようなリーダーを育てる ホームスクーリングの利点

Taking on the Challenge' Raising Leaders in a Mixed up World" – Part 2 – Preparing our Children for Babylon - Raising Leaders like Daniel in a Mixed-Up World – The Home Education Advantage –

ジェラルド ヒューブナー
Gerald Huebner

パート2では、引き続き今日の世界における重大な脅威への対処法をお伝えします。ダニエルを見ながら、バビロン捕囚時代と現代の驚くべき共通点を探ります。また、どのようにしてホームスクーリングを継続していくのか、どうすれば家庭や子どもたちの生活の中でホームスクーリングの実が結ばれていくのか、という課題も扱います。

■ 「ホームスクーリングを選択する自由をかけた闘い：実際に闘いはあるのか？」

The Battle for the Freedom to Choose Home Education - Is there a really a battle?

ジェラルド ヒューブナー
Gerald Huebner

私たちは自由な世界に住んでいるのではないのでしょうか。この分科会では、ホームスクーリングを展開する上での現実の脅威と、それらが皆さんにどのような影響を与えているかを説明します。保護者がホームスクーリングを選択する自由は、世界中で重大な攻撃を受けています。世界中の多くの地域で、ホームスクーリングの権利を向上させるために行われていること、親の自由をかけた闘いについて情報を提供し、それが皆さんにとって何を意味するのかを説明します。また、自宅や世界中で起きている闘いの解決についてもお伝えします。

■ 「ホームスクーリングにおける父親の役割」 The Father's Role in Home Education

ジェラルド ヒューブナー
Gerald Huebner

ホームスクーリングにおける父親の役割とその重要性を再認識し、奨励します。忙しさやプレッシャーに満ちた人生の中では、父親は最も重要なことを見失ってしまいがちです。父親の皆さんに励ましを与え、父親の誤った虚像を打ち壊し、十分に責任を果たしていないという罪悪感を解消します。どうすれば父の役割を果たせるか、実践方法も提示します。ホームスクーラーダディによるホームスクーラーダディのための分科会です。

■「母から母へ」 Mom to Mom

ベバリー ヒューブナー
Beverly Huebner

ホームスクーラーママの皆さん、ぜひ参加して共に分かち合いましょう！ベテランのクリスチャン・ホームスクーラーママであり、今ではホームスクーラー グランマとなったベバリーが、ホームスクーリングと家事の膨大な責任をこなす母親の皆さんに、励ましとチャレンジを与えます。神さまの助けがあれば、ホームスクーリングはうまくいき、やる価値があり、こなすこともできます。参加者同士で簡単に経験を分かち合い、互いにサポートし合う時間も持つ予定です。

■「学習スタイル」 Learning Styles

ベバリー ヒューブナー
Beverly Huebner

子どもたちはどのように学ぶでしょうか。2人以上の子どもをホームスクーリングすれば、子どもたちが同じようなスタイルで学習しないことにすぐ気が付くでしょう。この分科会では、私たちが神さまに導かれて行ってきた様々な学習スタイルを分かち合い、その長所を使ってどのように子どもたちに学ばせ、弱点に取り組んでいくか、最善の教え方を探っていきます。

■「神さまの時 - 子どもたちを巣立たせてから、

ハリウッド&ポップ界が開かれたー」

Junko ゴスペルシンガー

25年に亘り音楽ミニストリーを行ってきた Junko は、最近ハリウッドに進出。テイラー・スウィフト（アメリカのシンガーソングライター。全世界のトータルセールスは1億7500万枚以上）のミュージック・ビデオ「Delicate」に出演しました。これを契機に、様々なハリウッドの仕事が入ってきています。

サドルバックチャーチのワーシップリーダーとして頑張ったものの、子育てを最優先した Junko が、いかにして新しい伝道の間へと主によって導かれたかをお話しします。

Junko は、長年、チア・にっぽんのビデオ作品にも多数の楽曲を提供、日本のホームスクーラーたちを口サンゼルスから応援してきました。キリストの光を放つ者として、あらゆる機会を探し求めるよう皆さんにチャレンジします。

.....

分科会各講師 抄録

■「悩めるホームスクーラーのお父さん、お母さん、共に祈りましょう」

赤津 裕治&めぐみ（東京会場）

10代、20代のお子様をホームスクールしている方で、お子様の信仰面などで、悩み、心を痛めておられるお父さん、お母さん、共に分かち合い、祈りませんか？

我が家は、長男（24歳：社会人）、次男（21歳：大4）、長女（16歳：高2）、次女（13歳：中2）の4人の子どもたちがいます。良かった面もあれば、反省・失敗面も多くあり、悩んでは主に祈り、より頼みます。また忍耐を通して信仰が試されます。前半は、我が家の祈り課題と、みことばによる励ましを分かち合い、後半は、小グループに分かれて、子どもたちの為に、祈りの時を持ちたいと思います。

■「チャーチ&ホームスクーリング -必ず聞かれる20の質問」 稲葉 寛夫 (大阪・東京会場)

「チャーチ&ホームスクーリングって何？」そんな質問への答えから始めて、全体像をつかめるセッション。スタート済みの皆さんには、知人・友人へのプレゼンテーションへの参考に。「社会性は？」「微分、積分ができなくても教えられる？」「聖書が教える教育法は？」「しつけは？」「大学進学、就職は？」「ホームスクーリング・マインドのチャーチスクールって？」「週2時間からできるチャーチ&ホームスクーリングって？」。この19年の全国各地でのセミナーで多かったQ&Aをベースに8時間コースを50分に短縮した、一度は必修のコース！

■「普通のサラリーマン家庭」でも ホームスクールはできる？ 今井 一穂&真理子 (大阪会場)

夫は仕事で忙しい。昼間は妻一人。本当にホームスクールをやっていけるのか？はい、やっています！（今のところ）ホームスクールの扉は「普通のサラリーマン家庭」に開かれています。（少なくとも我が家は…）

①普通の会社員家庭のホームスクール現状

我が家の日常生活の様子を共有させていただきます。（1週間のタイムテーブル、夫婦の時間、いいことメモ&もうちょっとメモ、制限時間を設けて親と遊ぶ、聖書の時間、真理子1人の時間、教材、教会の人の助け、など）

②スパイクは虐待か？

スパイクは虐待でしょうか？世間やクリスチャンからの風当たりがさらに厳しくなる中、スパイクの聖書からの定義や意義を確認します。ぬいぐるみを使い我が家での実践方法の実演や注意点を共有させていただきます。

■神様の思いは親の思いをはるかに超えて 上原 栄治&知子 (東京会場)

16年前、希望と少しの不安を胸にスタートした我が家のホームスクール。振り返ってみて、神様

の恵みに感謝でしかない。神様は親の能力や経済力の有無、罪や失敗に従って子どもたちを扱うことをせず、それらを超えて愛と恵みを与え続けてくださっている。親の思いをはるかに超えて心に思い浮かんだこともないような計画を子どもたちに与えて下さり長男(22)はフリーのカメラマンとして働き、長女(20)はYWAMの2つのプログラムを修了した。今だからこそわかってきた神様の偉大さ、愛と憐れみの深さ。そこを通して見る子育てのあり方などをシェアします。日々子育てに奮闘しておられる親御さんたち、安心して下さい！神様に信頼しましょう！

■「バラミン：種類にしたがって」 宇佐神 実 (大阪・東京会場)

創世記には、植物も動物も種類にしたがって造られたことが記されています。「種類」の意味を聖書に基づいて正しく理解し、生物学と照らし合わせて考えるときに、まさに動植物が種類にしたがって造られていることがわかります。また、進化論によって教えられているような、魚類→両生類→は虫類→ほ乳類、あるいはネズミ→サルやヒトといった進化の証拠は存在せず、盲目的信仰に過ぎないことがわかります。子どもたちに聖書に基づいて動植物を教える土台を学びましょう。

■「創造を堅く信じる？世の教えに妥協する？」 宇佐神 実 (大阪・東京会場)

いつの時代でも、世の教えは信仰者の心に入り込もうとし、信仰を捻じ曲げようとします。特に天地創造を信じるか世の教えを信じるかは、本人だけでなくその教えを学ぶ人々に大きな影響を与えていきます。使徒の時代から現代までの様々な信仰者・哲学者の考えの変遷をみながら、聖書の教えに世の教えを取り入れることが長期にわたって信仰の破船をもたらすことと、世の教えと妥協せずに聖書の教えに堅く立つことがいかに純粋な信仰を受け継がせるかを学びます。子どもたちに純粋な聖書信仰に立つことの大切さを伝えようではありませんか。

■「ギリシャ人にはギリシャ人のように」 大久保 みどり (大阪会場)

福音の土着化が大切なことは聖書が明言しているので、必至なことですが、そのためにはまず土着の性質がどういうものを明確にしなければなりません。日本、あるいは諸国の土着性とは聞かれて即座に、具体的に答えることは簡単ではありません。しかし、その国の文化、民族性の特色等の土着性を明確に知ることは、神の命を入れる器を用意することになります。器が無ければ、命を入れることはできません。ですから、器の性質を知ることが重要なのです。それが木、石、金、胴の器であれ、その中に神の命を入れさえすれば、全ては尊い器になるからです。

■主は良いお方 ～我が家の証～

大城 基晴&百合 (大阪会場)

我が家は、長男晴也(ノリヤ、高1)、長女美賛(ミサ、中1)、次男美時(よしと、4歳)の5人家族です。今回初めて分科会で話すことになりました。当時ノンクリスチャンであった夫の決断によってホームスクールに導かれた経緯、2年前に引越しし、ホームスクールの拠点が教会の近くになり、子どもたちの様子に変化したことなど神様が私たちに良くしてくださった証を中心に、素直にお話できればと思います。

■「成長させてくださるのは主です」

岡田 恵理也&愛 (大阪会場)

身近に心強い理解者も見当たらないまま踏み切った、我が家のホームスクーリング。先輩方の、「実を見るまでに、最低4,5年はかかる」との言葉に励まされつつ4年半が経ち、その言葉の真意を少しずつ実感し始めています。当初は、「社会性は?」「宣教はできるのか?」などの質問に、たじろぐこともありましたが、主は、のんびりな私たち家族をゆっくりと整えつつ、主を証し、地域へ福音を届ける働きへと押し出して下さっています。まだ、全てにおいて途上ですが、実践を通して教えられていることや、与えられている恵み、課題等をお分かちできたらと思います。

■「子どもといっしょに御言葉に生きる」

菅野 律哉&幸 (東京会場)

我が家では、読み書きができない幼い頃から聖書(みことば)に触れることを大切にしています。読み書きを覚えたら御言葉を、ではなく、御言葉を通して読み書きも覚える、を目標にしています。また、ホームスクーリングは子どもの個性に応じたオーダーメイドができる利点を活かして、兄弟でも同じ方法ではなく、それぞれに合ったやり方を模索しながらやっています。どのように御言葉を学んでいるか、その具体的な方法や、この1年で感じた子どもの成長、数々の主の祝福の御業をお分かちしたいと思います。

■「ホームスクーリングの日々を振り返って」

ギンター 千為子 (大阪・東京会場)

昨年の暮れに子どもたちは皆、家を巣立って行きました。今静かにホームスクーリングの日々を振り返っています。ホームスクーリングは本当に素晴らしい教育法であるということに改めて実感し、その恵みと祝福の大きさに驚いています。本当にホームスクーリングをして良かったと感謝の気持ちでいっぱいです。またそれと同時に、自分の失敗や、反省すべき点も示されました。今、私はどのようにしたらホームスクーラーのお母さん方を手助けできるだろうかと毎日考えています。これまでの道のりを振り返り、なぜホームスクーリングが素晴らしいと思うのか、また反省点、そして神様が教えてくださったこれからどうすべきなのかということ、ありのままにお話できたらと思っています。

■「何して遊ぶ？」

ホームスクーラーにお勧めボードゲーム

竿代 健&矢須子 (大阪会場)

子どもたちが小さい時は、公園、川や海などアウトドア中心の遊びをしていました。だんだん成長するにつれて、スポーツをする時以外は、インドアの傾向が強まりました。聖書を題材としたカードゲームにはまったことがきっかけで、色々なボードゲームで遊ぶようになりました。幼児から大人まで一緒に楽しめるもの、2人から大人数まで楽しめるもの、ちょっとした集まりのアイスブレイクなどに使うことのできる軽いものから、知

恵比べの本格的なものまで、実際にいくつか体験してもらいながら紹介したいと思います。

■「お父さん集まれ！」

志賀 信泰 (大阪会場)

ホームスクーリングパパだって悩みはあるし、お友だちを作りたい！ということで定例化しつつあるお父さんネットワーキングの場です。分かち合い、祈り合い、励まし合う時を持ちます。短い時間ながら、ここでの交わりが更なる交わりのきっかけへとつながることを願っています。

■「ネット社会において、子どもをどのように守り導くか」

末宗 宣行&百合子 (大阪会場)

我が家の一人娘は中学生になり、今まで以上に様々なことに興味を持つようになりました。興味があることについて、ネットを活用するのは、情報を収集する一つの手段になります。また、勉強をする時でもネットは欠かせません。それ故、正しく用いる方法を教える必要があります。自らを自制する力、見分ける目、慎重さが必要です。親としてどのように導いていくべきか、私たちが考え、試行錯誤していることを分かち合いたいと思います。また、小学生から中学生になり、さなぎが蝶になりかけているような、今までになかったような成長も分かち合えたらと思います。

■「一日はQTでイエス様と共にスタート！」

田丸 暁規&明日香 (大阪会場)

主の招きによって開かれたホームスクールの扉。はりきってスタートしたものの、その歩みの中で私たち親は、あれも大事、これも大事と様々な世俗的な情報に焦りを感じたり、反対している家族を納得させなければというプレッシャーを感じる時もありました。そんな中、昨年より家族一人ひとりが、毎朝QT(クワイエットタイム)によって神様と1対1で向き合う時間をとるという取り組みを積極的に始めました。この時間の恵みは、一人ひとりの目を神様にはっきりと留め、大切なものは何かを確かにしてくれる事です。このQT

で起こった家族の変化と、子どもたちの毎日の生活・取り組んでいる事などをお分かちしたいと思います。

■「神様の臨在の中のホームスクーリング」～あれから8年、神様が教え導いて下さったこと～

棚田 伊作&加代子 (大阪会場)

このタイトルは8年前、2011年の白馬セミナーの講師だったエリザベス・スミスさんの第1回基調講演のタイトルです。この時に語られたことは「神様と親密な関係になることの大切さ」でした。この講演には忘れられない思い出があります。我が家のホームスクール11年の歩みを振り返りつつ、8年の年月をかけて神様が教え導いて下さったことを分かち合いたいと思います。

■「ホームスクーリングを選び続ける」

中上 勝雄&デフィ (東京会場)

幼稚園から数えて、まだホームスクーリング6年目です。長男小学3年生、次男幼稚園年中、長女0歳です。公立学校側からは「登校をお待ちしています」、周囲からは「なぜ幼稚園に通わないのですか」と頻りに言われる中で、ホームスクーリングを選ぶ目的と理由を常に自分自身で確認しながら、この教育を選び続けています。ホームスクーリングのメリットとデメリットを現実的に考えて比べつつ、「信仰を自分のものとしていく」「社会性を身に付ける」という2つの目的達成のためにトータルで判断して、ホームスクールを選んでいます。今回の分科会参加者の皆様からも様々なご意見をいただき、私自身も学びたいと願っております。

■「世界宣教とホームスクール」

月城 聖一&美和子 (大阪会場)

ホームスクールに踏み切って7か月後、まさか中国宣教に神様からお声がかかるとも思ってもいなかった月城家。それから4年後、三人の子どもたちがそれぞれ高1,中2,小1の時、大連へ。英語の教材で学んできたことが用いられ、国際教会の土曜学校を家族で担当することに。そこから親子がどんどん救われる御業がおこる。一緒に土曜学

校の奉仕をした中国人姉妹がホームスクールに興味を示し、結婚したご主人との間の破壊的な嵐をくぐり抜け、三人の子どもたちをホームスクールで育てながら中国で証ししている。ホームスクールは国を越えて神様を証ししていく伝道。

■「低年齢化する10代の性行動と親の任務」

辻岡 健象 (東京会場)

神の形に創造され、神の栄光を現わす「いのちと性」が軽視され、性の秩序が完全に乱れてしまった時代に私たちが生きています。この大切ないのちと性のあり方、生き方を具体的に話し合い、学びたいと思います。特に、現代の一般的な性教育と私たちの性教育の違いを中心に、共に学び、共に話し合い、充実した時間を共に過ごし、解決策を求めていきたいと願っています。いのちと性に対する考え方や理解が多様化する中で、それでは如何に生きるべきか、を共に話し合い学び解決策を求めていきたと思います。今回は、LGBTに関しても取り上げます。

彼は、父の心を子に向けさせ、子の心をその父に向けさせる。それは、わたしが来て、のろいでこの地を滅ぼさないためだ。(マラキ4:6)

■「トウル家のホームスクーリング」

トウル ジェフリー & 文絵 (大阪会場)

5人の子どもたち(15歳、13歳、12歳、10歳、3歳)とのホームスクーリングの日常を紹介します。現在のホームスクーリングのスケジュールと目標、また5年前、10年前はどうだったか?子どもたちの成長とともに、取り入れたこと、軌道修正してきたことを分かち合います。

■「中島家のホームスクール2019バージョン」

中島 若樹&啓子 (大阪会場)

この一年も様々なことがありました。進路について祈り求めながら、伝道への熱い想いに燃える長男(豊21歳)一人暮らしを始めた美容師2年目の長女(芽生19歳)公認を終え、バイトに励みお金を貯めては短期宣教等で海外を旅する次男(隼登17歳)みことば、賛美、祈り、そして筋力トレーニングにハマる次女(光実14

歳)声は低く背は高く成長期の三男(謙人11歳)お絵かきやビーズ手芸が好きなアート系女子の三女(愛喜9歳)シャイだけれど心優しい新一年生の四女(賜実6歳)やんちゃで甘えん坊のザ・末っ子四男(新4歳)マリアのようにみ言葉に聞き入る生活を求めながら日々奮闘する母(啓子)様々な責任を持ちながらホームスクールパパとして奮闘する父(若樹)が経験した恵みや葛藤を、夫婦関係、親子関係、兄弟関係などにも触れながら分かち合いたいと思います。

■「週2時間から始められるホームスクール」

永田 ヨハネ&ゆり (大阪会場)

独身時代からHSについて考えるきっかけを与えられていた私たち夫婦に、神様がどのように働きかけ、HSへと導いて下さったかという「①HSへの経緯」、岐阜というHSをされている方がほとんどおられない状況の中で、どのように4人の子どもたちにHSをしているかという「②HSの現状」、HSをしている故の様々な悩み、誘惑、落胆の中でも、私たち夫婦が「③HSで大切にしていること」の3つのポイントからお話する予定です。(HS:ホームスクール)

■「恵みに満ちた13年間のホームスクール」

中村 昌代 (東京会場)

この春、息子が大学に進学したことで、13年間のホームスクールが新しい段階に入りました。13年前、ホームスクールへの導きの確信と不安の中で始めたこと、その後の出来事を思い出すと、神は良いお方であり、すべてを満たして下さるお方であると言わずにはおられません。小中高と行かずにホームスクールしてきた息子の義也本人と証させていただきます。

■「行く道にふさわしい教育」

中山 史郎&薫子&基義 (東京会場)

史郎、薫子がそれぞれ思うことや体験談を話します。子どもにとって幸いな道とは。子どもが信仰を受け継ぐことについて。ホームスクーリングの苦闘と報い。どのように神の助けと力を見たか。ホームスクーリングで一番大切なことは何か。ま

た、昨年12月、結婚を機に、25年と半年いた実家を離れ、新しい家庭を形成した基義が、ホームスクールについて今になって思うことなどをお話します。どうぞよろしくお願いいたします。

■「ポンコツ母さんでもできるホームスクール」

成瀬 太郎&由紀子 (東京会場)

ホームスクールを始めて5年、特性のある子どもと私がたどり着いた勉強スタイルや生活リズムなどをご紹介しますと思います。母親自身の弱さにもかわからず、神様は憐れみ深く導き励ましてくださっています。課題なども率直にお分かちしたいです。

■導かれる主に信頼する日々

～福島移住のあかし～

平岡 真実&恵美香 (東京会場)

私たちは昨年7月に福島の田舎に移住し、サラリーマン世帯からイチゴ農家に転身しました。これまで東京で与えられた多くの恵みを振り返り、移住を決断するに至ったさまざまな思いや動機、そして実際に移住を経験する中で与えられた力強い主の導きの数々など、子どもたち5人を抱えたドタバタホームスクーラー一家のたどった経緯を、夫と妻それぞれの視点でできるだけ簡潔にお伝えしようと思います。

■「身体を動かすという事、運動の基本」

藤井 一郎 (東京会場)

いつ何をやれば良いか？何が必要か？腰痛、肩こりの時の運動。年代別に必要な運動。実際に身体を動かして実感し、理解してみましよう。

■「りんごとバナナ- 4人の子育てを通して

神様から教えられたこと」

ブロックソム 淳子 (大阪会場)

クリスチャンであるから、神様を知っているからといって、自動的に良い親になれるわけではないと思います。子育てとは縁遠かった私ですが、現在32歳となった長男をはじめ、4人の息子を育てさせていただきました。これまでの日々を振

り返り、自分が学んできたこと、役に立ったことを皆様と分かち合えればと思っています。

■「限界を認め受け入れた時に

やってくる主の恵み」

三橋 宏史&優子 (東京会場)

子育てで壁にぶつかり限界を感じる時は、逃れ道を探すことも一案です。我が家は、がん闘病や中年の危機の中で、親自身が人生も教育も「がんばること」をやめました。すると主の祝福と恵みがより深く強く現れるようになりました。時間・お金・環境・エネルギー・愛情・信仰に到るまで親が自らの限界を認め、受け入れ、主の恵みを求め受け取る。数々の苦難と逃れ道のプロセスから与えられた教訓・知恵、現在の課題、具体的な教育方針、普段の過ごし方、学籍の取り扱いなど、ホームスクーリングの1サンプルとしてシェアいたします。長女本人も登壇予定。

.....

【抄録準備中の皆様】

亀川 偉作&奈美 (大阪会場)

小林 里佳 (大阪会場)

渡辺 健&まゆみ (東京会場)

豊田 宏子 (東京会場)

金子 昭典 (東京会場)

山下 綾子 (東京会場)

★コンベンション 2019 大阪・東京にて、大人 LIT ならぬ…、

大人 & OB・OG ボランティア大募集！！★

これまで数名の方に直接お声掛けして、受付などのお手伝いをして頂いておりましたが、今回は大々的にご協力を呼びかけたいと思います！我こそは！という方…、そして少しだけでも…！という方でも、ご応募頂ければ感謝です。それぞれの好きな分野で何か一つご協力頂けると嬉しいです。

★【事前準備】チアの事務局に平日来て頂く（半日 or 1日 時間をご相談ください）

- ・ 絵画コンクールの作品コメント入力
- ・ 申込者の方々への書類や名札の発送

★【当日】会場にて

- ・ 受付（当日参加の方々などへの対応）
- ・ 販売（チアの書籍等、お金のやりとり）
- ・ 絵画コンクール表彰式（子どもたちの誘導・賞品選び等）
- ・ 分科会部屋の鍵 開錠 閉錠
- ・ 会場セッティング（マイク、パソコン、プロジェクター等の設定補助）
- ・ 写真撮影
- ・ ビデオ撮影

その他、こんなお手伝いがしたい！などの声があればお聞かせください☆

皆様のアイデア・ご意見お待ちしております。

ボランティア申込随時受け付けています。

チア・にっぽん事務局 までよろしくお願ひします。➔ office@cheajapan.com

★ LIT ★

（リーダーズ・イン・トレーニング）

「LIT 東京会場は、お陰様で今年も満員御礼で、定足数に達し、締め切りとなりました！今後は、ウェイティングでの受付をします。諦めずに、どうぞ、申し込んでください。大阪会場は残り6名です。お早めにお申込みよろしくお願ひします」

* 希望者は事務局まで



東京宿泊情報

★国立オリンピック記念青少年総合センター

（5月24日までに、チアにお申し込み下さい。それ以降は各自でのご手配をお願い致します。）

【4名1室：基本的に男女別の相部屋です（乳幼児は別）】

- 宿泊費：1泊3食 3,510円
2泊6食 7,020円

【シャワー付き個室】

- 宿泊費：1泊3食 5,210円
2泊6食 10,420円

※年齢に限らず、ベッドを利用する場合は宿泊費がかかります。

※※添い寝の場合でも、レストランの規定で、3歳以上は食券代（1,670円）が必要です。

第10回 チア・につぼん杯 絵画コンクール 〈応募要項〉

- テーマ：聖書のストーリーから題材を取り、自分のイメージを絵画にしてください。
 - 部門：(1) 幼稚園の部 (2) 小学生の部
(3) 中高生の部 (4) 一般の部
 - サイズ：自由
 - 応募方法：必ず作品の裏に、氏名（フリガナ）、住所、学年、年齢、性別、電話番号、Eメール、絵のタイトル、その絵を描いた理由（100文字以内）、着払い返却希望の有無を書いて、お送り下さい。
- コンベンション会場で表彰式が行われます！作品はコンベンション、白馬セミナーの会場で展示されます！

第8回 聖句書道 掛け軸展 〈応募要項〉

- テーマ：聖書からのテーマをもとに、内容は自由。
 - 対象：どなたでも
 - サイズ：八つ切りサイズ
- 応募方法：作品に名前を書き、掛け軸に貼った状態でお送り下さい。

■応募締切：2019年5月20日（月） ■送付先：東京都東村山市栄町 1-5-4-103 チア・につぼん事務局

自主企画、自由研究・工作展示も募集中！

【コンベンション 2019 自主企画受付分】

【大阪】

- ★棚田伊作 消しゴムはんこ
- ★末宗ひかり&田丸乃彩 ハンドメイドアクセサリー
- ★竹橋光 ハンドメイドアクセサリー
- ★乾ファミリー ハンドメイドアクセサリー
&カード



【東京】

- ★塚本ファミリー スイーツ
- ★今井詩音 シオンクラフト&ショップ
- ★藤本道子 絵葉書 動物の絵
- ★豊田雪恵 アクセサリーショップ
- ★井澤恵美満 クッキー



会場スペース等、限りがありますが、若干名は受け付けられます。お早めに申込ください。

♪ ボイス & メール ♪ Voice & Mail

★いつもお世話になっています。チア・にっぽんの働き、素晴らしいです。(東京 Aさん)

★いつもニュースレターありがとうございます。み言葉に励まされ、若い世代の方々の事、祈らせていただきます。事務所の皆様よろしく願いいたします。(長野 Bさん)

★いつも恵まれてニュースレターを読んでいます。お祈りしています。(富山 Cさん)

★長女が4月から看護専門学校養護教育科に合格し進学しました。ホームスクールの実です!! 祈りつつ毎日守られています。(神奈川 Dさん)

★いつもお祈りありがとうございます。サマーキャンプでのLITがとても良かったので、今回

のコンベンションもLITとして参加させていただきたいです。母から、示しがあるといい、と言われてエレミヤ1章7節～8節の「すると、主は私に仰せられた。「まだ若い、と言うな。わたしがあなたを遣わすどんな所へでも行き、わたしがあなたに命じるすべての事を語れ。彼らの顔を恐れるな。わたしはあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ。」が示され、恐れがある時は、このみ言葉を思い出そうと思います。あと、単純に東京に行ってみたいと思っていました。とても良い出会いが待っていることを期待しています。

(山形 Eさん)

★こんにちは、先日連絡しました"関西ホームスクーラーOB主催賛美集会"を3月21日に行いました。当日はホームスクーラーOBが10名以上、全体で約40名近くの方が来られました。全てのプログラムをOBで担当させて頂きました。初の試みで緊張や心配はありましたが、それを遥かに超える神さまの恵みと臨在がありました。家族で参加してくださった方も沢山おられ、励まされました。

チアのニュースレターでも書かれていた通り、ホームスクーラーは卒業して終わりではなく、その後も次の世代を励ます役割やバトンタッチする役割があると思っていますので、これからもOBも現役ホームスクーラーも主にあつてお互いに励ましあえる仲間であればと願っています。(京都 Fさん)

★ハレルヤ、主の御名をほめたたえます。息子が無事に、首都大学東京(来年から東京都立大学)の都市環境学部、地理環境学科に合格しました。理系地理を勉強できるのは、首都大、筑波大、東北大しかなく、学科として地理を掲げているのは首都大だけでした。本人は自然地理を専門に学びたいと言っており、



一番適切な場所かと思われます。自宅からの通学です。

3年前に皆さんから国公立をと勧めていただいたことが今回の結果につながりました。もちろん神様が息子にとって本当に大変だった受験勉強という訓練の機会を良しとしてくださり、本人も祈りながらの3年間でしたが、本人も私も正直大変喜んでいきます。器用で要領の良い人なら息子のように時間をかけたり、苦勞しなくても良かったかもしれませんが、息子は体力気力の限界かと思うようなところまで頑張ったように見えました。そして、彼が弱さを感じた時にこそ「神様の語りかけを感じる」と言って、ディボーションが深まったようでもありました。

数学ができないし嫌いだと思い込んでいた少年が、数3までやり抜き、理系大学入試に挑戦できたことだけでも奇跡のようです。と同時に、人の可能性は主にあってわからない

んだということも私も教えられました。ちなみに、国語は時間もきちんとかけた割には結局あまりできなかったもので、理系で良かったねえと家ではしばらく前から言っていたことでした。

これからは、初めての通学ということで、狼の中に出て行く子羊のようではありますが、主を知らない大勢の若者のただ中に入っても行けるということで、主の証人として用いられるよう、学問にも励んで将来への導きも得られるよう祈りつつ送り出したいと思います。

(神奈川 Gさん)

東京路傍伝道

伊勢崎 with チア・にっぽん

伝道は主に従う喜び、そこに神様からの恵みと祝福があり、クリスチャンの成長があります。

7年前から、伊勢崎のチャーチ&ホームスクーラーたちのリーダーシップで進められてきた「東京伝道」チーム。これまで、150万世帯を終え、現在台東区をほぼ終える段階です。

滅びゆく日本の魂のために、宅配トラクト&聖句プラカード伝道に参加してみませんか。どなたでも大歓迎です。1時間でも参加できる方は、ぜひ、どうぞ！（事前に、ご連絡ください）



東京都台東区伝道

8/13(火)・14(水)
時間 10:00~

鶴ヶ島伝道

5/25(土)・6/22(土)
7/15(祝)(月)
時間 10:00~

中之条町伝道(群馬)

8/5(月)・6(火)
時間 11:00~



お知らせ

2020年東京オリンピック伝道をしよう(詳細は夏休みに)

【集合場所など詳細は】090-6147-2428(森下)まで <http://www.isesaki-fukuin.com>

チア・にっぽんカレンダー

- 大阪コンベンション 5月31日～6月1日
◇大阪羽衣青少年センター
- 東京コンベンション 6月7日～8日
◇国立オリンピック記念青少年総合センター
- 2019白馬セミナー 11月21日～23日
◇ホテルグリーンプラザ白馬
主講師：テッド・トリップ氏

発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5判・307P
定価：本体 2,000円＋税

柏崎良子医師のマリア・クリニックにおける治療を、
症例、検査の意味と意義、治療法、
発達障害になる原因分析、
治療の手順など詳細に記載しています。



<本の内容>

序文. 発達障害や精神障害の治療を願って

- I. 発達障害から良くなった子供たち
- II. どのように治療をするのか
 - A. 治療の枠組みと方法
 - B. 発達障害についての私たちの立場
 - C. 発達障害の治療への取り組み
 - D. 治療方法の説明
- III. 治療に必要な知識や理論
 - A. 身体の形成と栄養の補給
 - B. 障害への対応の基礎知識
- IV. 統計、よくある質問、索引
 - A. 発達障害検査統計
 - B. よくある質問



株式会社ヨーゼフ ご注文は TEL/FAX、アマゾンでの購入も可能です
<http://yozeph.com/> TEL 043-207-6035 FAX 043-207-6036



チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町 1-5-4-103

TEL 042-318-1807 メール対応 FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

【1月会計】

収入	
献金	1,349,600
書籍・教科書	604,700
会費	51,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	100,661
その他	12,927
2,148,888	
支出	
事務局経費	1,806,106
通信運搬費	37,647
交通費	23,518
印刷費	277,943
DVD&商品仕入費	10,474
出版プロジェクト	89,401
2,245,089	
残高	-96,201
前期繰越	2,766
翌期繰越	-93,435

【2月会計】

収入	
献金	1,306,794
書籍・教科書	16,422
会費	39,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	25,174
その他	13,460
1,430,850	
支出	
事務局経費	1,447,782
通信運搬費	91,912
交通費	135,642
1,675,336	
残高	-244,486
前期繰越	-93,435
翌期繰越	-337,921

【3月会計】

収入	
献金	1,208,319
書籍・教科書	60,307
会費	71,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	273,030
その他	37,992
1,680,648	
支出	
事務局経費	1,019,777
通信運搬費	42,379
交通費	21,392
DVD/CD、ビデオ等	21,908
1,105,456	
残高	575,192
前期繰越	-337,921
翌期繰越	237,271